

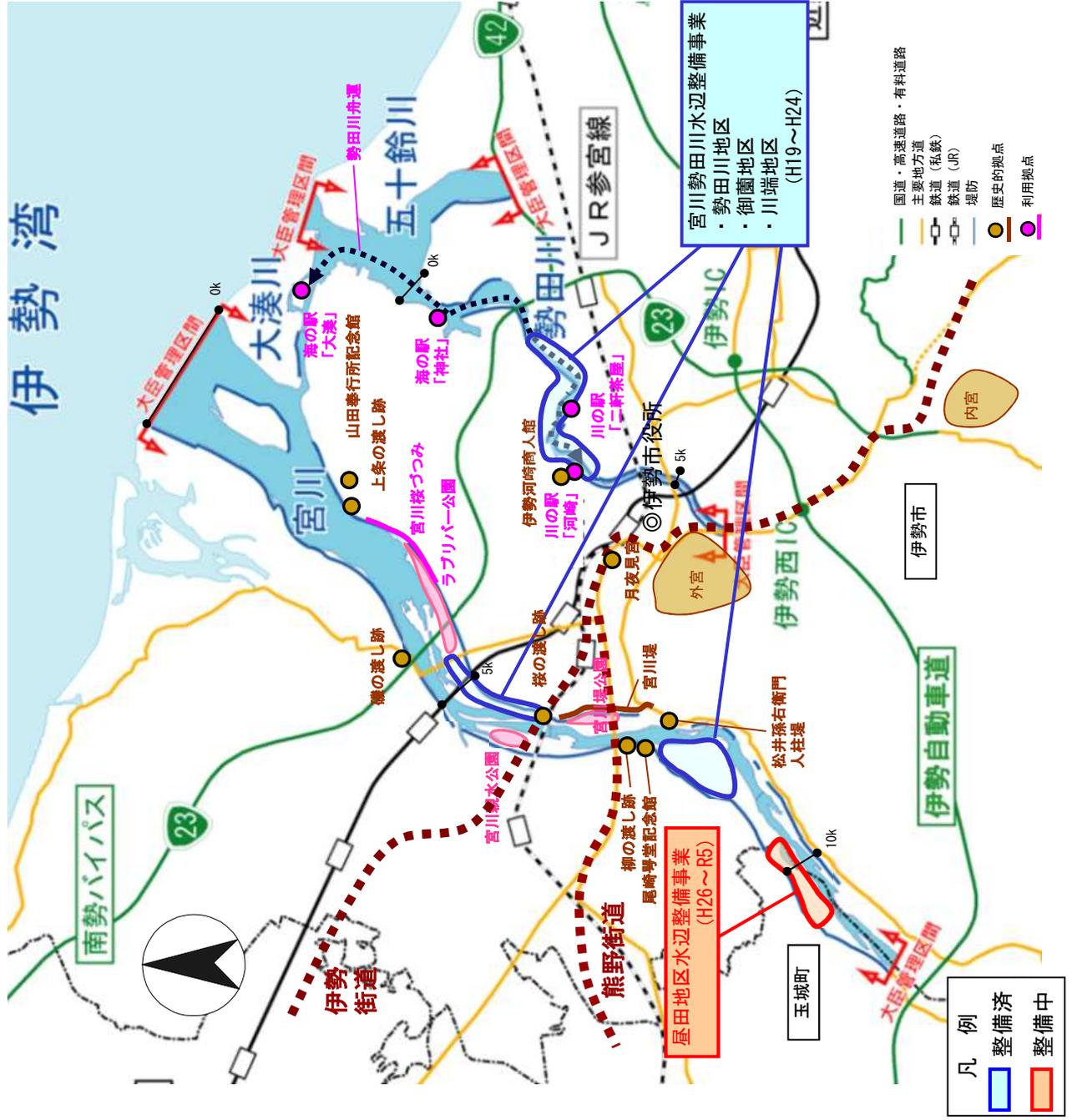
宮川総合水系環境整備事業 様式集

- ・ 業務カルテ
- ・ 概要図
- ・ [様式-5] 費用対効果（全体事業）
費用対効果（全体事業・感度分析）
費用対効果（残事業）
費用対効果（残事業・感度分析）
- ・ [様式-6] 事業費の内訳書（全体事業）
事業費の内訳書（残事業）

令和3年10月11日
国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所

事業名 (箇所名)	宮川総合水系環境整備事業		担当課	水管理・国土保全局河川環境課	事業 主体	中部地方整備局					
実施箇所	三重県玉城町、伊勢市										
該当基準	社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業										
事業諸元	水辺整備事業 1式										
事業期間	平成19年度～令和5年度										
総事業費 (億円)	約15	残事業費(億円)	約0.23								
目的・ 必要性	<p><解決すべき課題・背景></p> <ul style="list-style-type: none"> 宮川、勢田川に残されている自然環境や歴史文化資源を活用し、利用しやすい河川空間を整備することにより、伊勢神宮をはじめとした周辺施設との連携を図り、地域の魅力の向上と活力ある都市空間の形成に寄与することを目的とする。 <p>【水辺整備】 (屋田地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> 当該地区は、河川空間管理計画で自然利用ゾーンとして位置付けられており、「人と河川の豊かなふれあいの場」としての利用が求められている。 周辺には、宮川堤公園などの親水施設や、「百間バネ」と呼ばれる歴史的治水施設があり、多様な河川空間によりニーズに合わせた利用の拡大が考えられる。 玉城町は、河川空間を利用して子どもたちが安全に自然体験や環境学習ができる場の整備を要望し、平成26年に国土交通省「水辺の楽校プロジェクト」に登録された。 水辺整備の予定箇所は、洪水を安全に流下させるための治水機能が不十分であった。また、高水敷には樹木が繁茂し、安全に水辺にアクセス可能なアプローチがないなど、効果的な利活用が妨げられていた。 高水敷の安全な利活用を確保するため、国において、高水敷整備、親水護岸、せせらぎ水路など基盤となる整備を実施した。また、玉城町において、芝生広場、駐車場などを整備した。 <p>(宮川勢田川地区)[完了済]</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年の式年遷宮に向けて、伊勢市では、歴史ある街並みや既存の観光スポットを活用し、市街地整備と一体となった水辺整備により、川が都市の賑わいの中心となるような魅力ある水辺の創出を行ってきた。 宮川の高水敷には樹木が繁茂し、隣接する公園施設等と連続した利用ができなかった。また、水辺に近づけず、安全な利用が妨げられていた。 勢田川の護岸は周辺環境との調和が図られておらず、利用されにくかった。 宮川、勢田川において、広い高水敷の整備や既存施設を活用し、散策など利用しやすい水辺空間の整備を実施した。 <p><達成すべき目標></p> <p>【水辺整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 親水護岸整備、高水敷整備などを実施することにより、親水やレクリエーションの場などとして安全に利活用できる水辺空間を形成する。 <p><政策体系上の位置付け></p> <ul style="list-style-type: none"> 政策目標：良好な生活環境、自然環境の形成、バリアフリー社会の実現。 施策目標：良好な水環境・水辺空間の形成・水と緑のネットワークの形成、適正な汚水処理の確保、下水道資源の循環を推進する。 										
便益の主な根拠	<p>【宮川総合水系環境整備事業】 (屋田地区水辺整備) 【内訳】 水辺整備の効果による便益: 23.5億円 【主な根拠】 支払い意志額: 226円/世帯・月 受益世帯数: 34,763世帯</p> <p>(宮川勢田川水辺整備) 【内訳】 水辺整備の効果による便益: 59.4億円 【完了済】 【主な根拠】 支払い意志額: 255円/世帯・月 受益世帯数: 57,783世帯</p>										
事業全体の投資効率性	基準年度		令和3年度								
	B.総便益(億円)	63.0	C.総費用(億円)	27.8	B/C	2.3	B-C	35.2	EIRR (%)	13.2	
残事業の投資効率性	B.総便益(億円)	1.29	C.総費用(億円)	0.23	B/C	5.6					
感度分析	残事業(B/C)		全体事業(B/C)								
	残事業費(+10%~-10%)	5.2 ~ 6.1		2.3 ~ 2.3							
	残工期(+10%~-10%)	~		~							
	受益世帯数(-10%~+10%)	5.1 ~ 6.2		2.0 ~ 2.5							
事業の効果等	<p>【水辺整備】 (屋田地区水辺整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全に川に近づけるようになることから、宮川の自然環境にふれあえる場となり、自然を活かした環境教育や自然観察の場としての利用の拡大が期待される。 宮川の高水敷を安全・快適に利用できるようになり、スポーツやレクリエーション、地域住民の憩いの場となることが期待される。 せせらぎ水路では、メダカやドジョウ等が確認されており、子供たちが水辺や水生生物等に親しむ場として活用されることが期待される。 <p>(宮川勢田川水辺整備)[完了済]</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮川、勢田川で水辺を安全・快適に利用できるようになり、伊勢神宮など周辺観光地と合わせた利用で利用者が増加した。 										
社会経済情勢等の変化	<ul style="list-style-type: none"> 宮川流域の人口は、近年やや減少傾向であるが、世帯数は増加している。 宮川流域は古くから伊勢神宮と密接に関わり、伊勢神宮の入込客は、増加傾向である。 流域の豊かな自然や歴史文化を活かしたデイキャンプや清掃活動などの行事やその参加者数は、増加傾向である。 										
事業の進捗状況	<p>【水辺整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度末事業費ベースで約99%である。 										
事業の進捗の見込み	<ul style="list-style-type: none"> 屋田地区では、整備後の環境や利用についてのモニタリング調査において、水辺の憩いの場、自然を観察する場としての利用の拡大が確認されており、今後のさらなる活用が期待される。 令和元年以降は、せせらぎ水路に生息する魚類等について、継続してモニタリング調査を行っており、魚類の生息が確認されている。 以上のことから、事業実施にあたっての支障はない。 										
コスト縮減や代替案立案等の可能性	<ul style="list-style-type: none"> 残土処理地を変更し、運搬距離を短縮したことによりコスト縮減を図った。 せせらぎ水路改良については、流用材の利用等により、コスト縮減に努める。 代替案の可能性については、計画立案段階から有識者や関係機関等と議論を重ね、現計画が最適であることを確認している。 										
対応方針	継続										
対応方針理由	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の河川利用に関する需要が見込まれる事業の必要性は高くなっている。 今後、効果の発現が見込めることから、宮川総合水系環境整備事業を継続する。 										
その他	<p><三重県の意見・反映内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 本事業は、宮川の自然を生かした環境教育や自然観察の場および地域住民の憩いの場を創出するための事業です。今後も引き続き、当県と十分な調整をさせていただくとともに、宮川水系河川整備計画に基づき更なるコスト縮減をはかり、効率的な事業執行をお願いします。 										

宮川総合水系環境整備事業 概要図



宮川総合水系環境整備事業（三重河川国道事務所）

▽感度分析（様式5） 目次

- Case ① 全体事業
- Case ② 全体事業（事業費+10%）
- Case ③ 全体事業（事業費-10%）
- Case ④ 全体事業（受益世帯数+10%）
- Case ⑤ 全体事業（受益世帯数-10%）
- ~~Case ⑥ 全体事業（残工期+10%）~~ ※残工期が5年未満のため、算出不要
- ~~Case ⑦ 全体事業（残工期-10%）~~ ※残工期が5年未満のため、算出不要
- Case ⑧ 残事業
- Case ⑨ 残事業（事業費+10%）
- Case ⑩ 残事業（事業費-10%）
- Case ⑪ 残事業（受益世帯数+10%）
- Case ⑫ 残事業（受益世帯数-10%）
- ~~Case ⑬ 残事業（残工期+10%）~~ ※残工期が5年未満のため、算出不要
- ~~Case ⑭ 残事業（残工期-10%）~~ ※残工期が5年未満のため、算出不要

Case

② 全体事業 (事業費+10%)

【費用便益算定シート・水系・事業費+10% (全体事業) 1】

基準 (利権) 年度 2021 (R3)
 共有年度 2019 (R1)
 計算的割引率 4%

年度	デフ レータ		割引 率	便益①				便益②				建設費③				維持管理費④												
	t	西暦		常川勢田 川水辺整 備	原田 水辺整備	小計	現在価値	常川勢田 川水辺整 備	原田 水辺整備	小計	現在価値	常川勢田 川水辺整 備	原田 水辺整備	小計	現在価値	常川勢田 川水辺整 備	原田 水辺整備	小計	現在価値									
整	-14	2007	1.159	1.732																								
	-12	2009	1.125	1.665																								
	-11	2010	1.161	1.601																								
	-10	2011	1.197	1.539																								
	-9	2012	1.131	1.480																								
	-8	2013	1.110	1.463																								
	-7	2014	1.084	1.416																								
	-6	2015	1.074	1.265																								
	-5	2016	1.074	1.217																								
	-4	2017	1.050	1.170																								
	-3	2018	1.017	1.125																								
	-2	2019	1.000	1.092																								
	-1	2020	1.000	1.040																								
	0	2021	1.000	1.000																								
間	1	2022	1.000	0.962																								
	2	2023	1.000	0.925																								
	3	2024	1.000	0.889																								
	4	2025	1.000	0.855																								
	5	2026	1.000	0.822																								
	6	2027	1.000	0.790																								
	7	2028	1.000	0.760																								
	8	2029	1.000	0.732																								
	9	2030	1.000	0.706																								
	10	2031	1.000	0.676																								
	11	2032	1.000	0.650																								
	12	2033	1.000	0.625																								
	13	2034	1.000	0.601																								
	14	2035	1.000	0.577																								
	15	2036	1.000	0.555																								
	16	2037	1.000	0.534																								
	17	2038	1.000	0.513																								
	18	2039	1.000	0.494																								
	19	2040	1.000	0.475																								
	20	2041	1.000	0.456																								
	21	2042	1.000	0.439																								
	22	2043	1.000	0.424																								
	23	2044	1.000	0.406																								
	24	2045	1.000	0.390																								
	25	2046	1.000	0.375																								
	26	2047	1.000	0.361																								
	27	2048	1.000	0.347																								
	28	2049	1.000	0.333																								
	29	2050	1.000	0.321																								
	30	2051	1.000	0.308																								
	31	2052	1.000	0.296																								
	32	2053	1.000	0.285																								
	33	2054	1.000	0.274																								
	34	2055	1.000	0.264																								
	35	2056	1.000	0.253																								
	36	2057	1.000	0.244																								
	37	2058	1.000	0.234																								
	38	2059	1.000	0.225																								
	39	2060	1.000	0.217																								
	40	2061	1.000	0.208																								
	41	2062	1.000	0.200																								
	42	2063	1.000	0.193																								
	43	2064	1.000	0.185																								
	44	2065	1.000	0.178																								
	45	2066	1.000	0.171																								
	46	2067	1.000	0.165																								
	47	2068	1.000	0.158																								
	48	2069	1.000	0.152																								
	49	2070	1.000	0.146																								
	50	2071	1.000	0.141																								
	51	2072	1.000	0.135																								
	52	2073	1.000	0.130																								
合計					8571.8	1996.5	10568.3	10568.3	6239.0	327.2	348.9	348.9	348.9	68.2	6,307.2=B	1141.3	325.6	1467.4	1659.4	2427.1	342.0	280.5	622.5	627.0	352.4	2088.9	2286.4	2,778.5=C

総事業 (億円)	63.1
総費用 (億円)	27.8
費用便益比	2.3
純現在価値 (億円)	35.3
経済的内務収益率	13.2%

(様式-5)

(単位: 百万円)

Case

⑪ 残事業（世帯数+10%）

【費用原価算定シート・水系・世帯数+10%（残事業）】
 基準（評価）年度 2021(R3)
 採用年度 2019(R1)
 採算的割引率 4%

(様式-5)

年度	t	西暦	デフ レータ	割引 率	便益: B				費用: C				計③+④									
					便益①		残存価値②		建設費③		維持管理費④											
					宮川野田 川水辺整 備	小計	現在価値	実質価格	現在価値	実質価格	費用	現在価値										
整	-12	2009	1.161	1.601																		
	-11	2010	1.160	1.539																		
	-10	2011	1.137	1.480																		
	-9	2012	1.144	1.423																		
	-8	2013	1.119	1.369																		
	-7	2014	1.084	1.316																		
	-6	2015	1.074	1.265																		
	-5	2016	1.074	1.217																		
	-4	2017	1.050	1.170																		
	-3	2018	1.017	1.125																		
	-2	2019	1.000	1.092																		
	-1	2020	1.000	1.040																		
	0	2021	1.000	1.000																		
	1	2022	1.000	0.967	6.9	6.9	6.9	6.4	6.4	13.0	13.0	8.4	7.8	13.0	13.0	8.4	7.8					
	2	2023	1.000	0.925	6.9	6.9	6.9	6.1	6.1	8.4	8.4	7.8	7.8	8.4	8.4	7.8	7.8					
	3	2024	1.000	0.889	6.9	6.9	6.9	5.9	5.9	0.12	0.12	0.12	0.11	0.12	0.12	0.12	0.11					
	4	2025	1.000	0.855	6.9	6.9	6.9	5.7	5.7	0.12	0.12	0.12	0.10	0.12	0.12	0.12	0.10					
	5	2026	1.000	0.822	6.9	6.9	6.9	5.5	5.5	0.12	0.12	0.12	0.09	0.12	0.12	0.12	0.09					
	6	2027	1.000	0.790	6.9	6.9	6.9	5.2	5.2	0.12	0.12	0.12	0.09	0.12	0.12	0.12	0.09					
	7	2028	1.000	0.760	6.9	6.9	6.9	5.0	5.0	0.12	0.12	0.12	0.08	0.12	0.12	0.12	0.08					
	8	2029	1.000	0.731	6.9	6.9	6.9	4.9	4.9	0.12	0.12	0.12	0.08	0.12	0.12	0.12	0.08					
	9	2030	1.000	0.703	6.9	6.9	6.9	4.7	4.7	0.12	0.12	0.12	0.08	0.12	0.12	0.12	0.08					
	10	2031	1.000	0.676	6.9	6.9	6.9	4.5	4.5	0.12	0.12	0.12	0.08	0.12	0.12	0.12	0.08					
	11	2032	1.000	0.650	6.9	6.9	6.9	4.3	4.3	0.12	0.12	0.12	0.08	0.12	0.12	0.12	0.08					
	12	2033	1.000	0.625	6.9	6.9	6.9	4.1	4.1	0.12	0.12	0.12	0.07	0.12	0.12	0.12	0.07					
	13	2034	1.000	0.601	6.9	6.9	6.9	4.0	4.0	0.12	0.12	0.12	0.07	0.12	0.12	0.12	0.07					
	14	2035	1.000	0.577	6.9	6.9	6.9	3.9	3.9	0.12	0.12	0.12	0.07	0.12	0.12	0.12	0.07					
	15	2036	1.000	0.554	6.9	6.9	6.9	3.8	3.8	0.12	0.12	0.12	0.06	0.12	0.12	0.12	0.06					
	16	2037	1.000	0.532	6.9	6.9	6.9	3.7	3.7	0.12	0.12	0.12	0.06	0.12	0.12	0.12	0.06					
	17	2038	1.000	0.513	6.9	6.9	6.9	3.5	3.5	0.12	0.12	0.12	0.06	0.12	0.12	0.12	0.06					
	18	2039	1.000	0.494	6.9	6.9	6.9	3.4	3.4	0.12	0.12	0.12	0.06	0.12	0.12	0.12	0.06					
	19	2040	1.000	0.475	6.9	6.9	6.9	3.3	3.3	0.12	0.12	0.12	0.06	0.12	0.12	0.12	0.06					
	20	2041	1.000	0.456	6.9	6.9	6.9	3.1	3.1	0.12	0.12	0.12	0.05	0.12	0.12	0.12	0.05					
	21	2042	1.000	0.439	6.9	6.9	6.9	3.0	3.0	0.12	0.12	0.12	0.05	0.12	0.12	0.12	0.05					
	22	2043	1.000	0.422	6.9	6.9	6.9	2.9	2.9	0.12	0.12	0.12	0.05	0.12	0.12	0.12	0.05					
	23	2044	1.000	0.406	6.9	6.9	6.9	2.8	2.8	0.12	0.12	0.12	0.05	0.12	0.12	0.12	0.05					
	24	2045	1.000	0.390	6.9	6.9	6.9	2.7	2.7	0.12	0.12	0.12	0.05	0.12	0.12	0.12	0.05					
	25	2046	1.000	0.375	6.9	6.9	6.9	2.6	2.6	0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12	0.12	0.04					
	26	2047	1.000	0.361	6.9	6.9	6.9	2.5	2.5	0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12	0.12	0.04					
	27	2048	1.000	0.347	6.9	6.9	6.9	2.4	2.4	0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12	0.12	0.04					
	28	2049	1.000	0.333	6.9	6.9	6.9	2.3	2.3	0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12	0.12	0.04					
	29	2050	1.000	0.321	6.9	6.9	6.9	2.2	2.2	0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12	0.12	0.04					
	30	2051	1.000	0.308	6.9	6.9	6.9	2.1	2.1	0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12	0.12	0.04					
	31	2052	1.000	0.296	6.9	6.9	6.9	2.0	2.0	0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12	0.12	0.03					
	32	2053	1.000	0.285	6.9	6.9	6.9	2.0	2.0	0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12	0.12	0.03					
	33	2054	1.000	0.274	6.9	6.9	6.9	1.9	1.9	0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12	0.12	0.03					
	34	2055	1.000	0.264	6.9	6.9	6.9	1.8	1.8	0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12	0.12	0.03					
	35	2056	1.000	0.253	6.9	6.9	6.9	1.7	1.7	0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12	0.12	0.03					
	36	2057	1.000	0.244	6.9	6.9	6.9	1.7	1.7	0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12	0.12	0.03					
	37	2058	1.000	0.234	6.9	6.9	6.9	1.6	1.6	0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12	0.12	0.03					
	38	2059	1.000	0.225	6.9	6.9	6.9	1.6	1.6	0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12	0.12	0.03					
	39	2060	1.000	0.217	6.9	6.9	6.9	1.5	1.5	0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12	0.12	0.03					
	40	2061	1.000	0.208	6.9	6.9	6.9	1.4	1.4	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.02					
	41	2062	1.000	0.200	6.9	6.9	6.9	1.4	1.4	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.02					
	42	2063	1.000	0.193	6.9	6.9	6.9	1.3	1.3	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.02					
	43	2064	1.000	0.185	6.9	6.9	6.9	1.3	1.3	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.02					
	44	2065	1.000	0.178	6.9	6.9	6.9	1.2	1.2	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.02					
	45	2066	1.000	0.171	6.9	6.9	6.9	1.2	1.2	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.02					
	46	2067	1.000	0.165	6.9	6.9	6.9	1.1	1.1	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.02					
	47	2068	1.000	0.158	6.9	6.9	6.9	1.1	1.1	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.02					
	48	2069	1.000	0.152	6.9	6.9	6.9	1.0	1.0	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.02					
	49	2070	1.000	0.146	6.9	6.9	6.9	1.0	1.0	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12	0.12	0.02					
	50	2071	1.000	0.141	6.9	6.9	6.9	0.9	0.9	0.12	0.12	0.12	0.02	0.12</								

Case

12 残事業（世帯数-10%）

【教員待遇算定シート-水系 世帯数-10%（残事業）】

基準（料面）年度 2021(R) 4%
 共用年度 2019(R)
 社会保険引率

(様式-5)

年度	デフ		引率				B				C				合計					
	t	西暦	レタ		率		①		②		③		④		⑤		⑥			
			宮川砂田 川水辺整備 備	原田 水辺整備 備	小計	現在価値	実質価格	現在価値	実質価格	現在価値	実質価格	現在価値	費用	現在価値	実質価格	現在価値	費用	現在価値		
																			宮川砂田 川水辺整備 備	原田 水辺整備 備
整	-12	2009	1.161	1.601																
	-10	2010	1.160	1.539																
	-9	2011	1.137	1.460																
	-8	2012	1.144	1.423																
	-7	2013	1.119	1.369																
	-6	2014	1.084	1.316																
	-5	2015	1.074	1.265																
	-4	2017	1.050	1.170																
	-3	2018	1.017	1.125																
	-2	2019	1.000	1.082																
	-1	2020	1.000	1.040																
	0	2021	1.000	1.000																
	1	2022	1.000	0.962																
	2	2023	1.000	0.925																
	3	2024	1.000	0.889																
	4	2025	1.000	0.855																
	5	2026	1.000	0.822																
	6	2027	1.000	0.790																
	7	2028	1.000	0.760																
	8	2029	1.000	0.731																
	9	2030	1.000	0.703																
	10	2031	1.000	0.676																
	11	2032	1.000	0.650																
	12	2033	1.000	0.625																
	13	2034	1.000	0.601																
	14	2035	1.000	0.577																
	15	2036	1.000	0.553																
	16	2037	1.000	0.534																
	17	2038	1.000	0.514																
	18	2039	1.000	0.493																
	19	2040	1.000	0.475																
	20	2041	1.000	0.456																
	21	2042	1.000	0.439																
	22	2043	1.000	0.422																
	23	2044	1.000	0.406																
	24	2045	1.000	0.390																
	25	2046	1.000	0.375																
	26	2047	1.000	0.361																
	27	2048	1.000	0.347																
	28	2049	1.000	0.333																
	29	2050	1.000	0.321																
	30	2051	1.000	0.308																
	31	2052	1.000	0.296																
	32	2053	1.000	0.285																
	33	2054	1.000	0.274																
	34	2055	1.000	0.264																
	35	2056	1.000	0.253																
	36	2057	1.000	0.244																
	37	2058	1.000	0.234																
	38	2059	1.000	0.225																
	39	2060	1.000	0.217																
	40	2061	1.000	0.209																
	41	2062	1.000	0.200																
	42	2063	1.000	0.193																
	43	2064	1.000	0.185																
	44	2065	1.000	0.178																
	45	2066	1.000	0.171																
	46	2067	1.000	0.165																
	47	2068	1.000	0.158																
	48	2069	1.000	0.152																
	49	2070	1.000	0.146																
	50	2071	1.000	0.141																
	51	2072	1.000	0.135																
	52	2073	1.000	0.130																
合計			0.0	285.6	285.6	116.8	0.0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.7	116.9	0.0	21.4	21.4	20.3	21.4	21.4	22.7

総利益(借口)	B	1.17
総費用(借口)	C	0.23
費用率	B/C	5.1
純利益(借口)	B-C	0.9
経済的純利益率		28.2%

事業費の内訳書

(様式-6)

河川事業

事業名	宮川総合水系環境整備事業(全体事業)
-----	--------------------

評価年度	R3	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費			式	1	1104.8		
	本工事費(昼田地区)			式	1	220.9	
		高水敷整正	m ²	85,400	36.0		
		親水護岸	m	250	125.0		
		樹木伐採	m ²	5,400	20.0		
		管理用通路	m ²	5,400	34.9		
		せせらぎ水路改良	式	1	5.0		
	本工事費(宮川勢田川地区)			式	1	883.9	
		勢田川地区					
		親水護岸	m	2,280	276.9		
		川端地区					
		高水敷整正	m ²	235,700	40.7		
		緩傾斜堤防	m	876	171.4		
		低水護岸	m	920	236.4		
		御蘭地区					
	管理用通路	式	1	158.5			
	付帯工事費						
用地費及補償費							
間接経費			式	1	129.5		
工事諸費			式	1	229.9		
自治体費用			式	1	22.9		
建設費 計			式	1	1,487.1		
維持管理費			式	1	12.0	巡視、除草(供用後の年間費用)	

事業費の内訳書

(様式-6)

河川事業

事業名	宮川総合水系環境整備事業(残事業)
-----	-------------------

評価年度	R3	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費			式	1	5.0		
	本工事費(屋田地区)		式	1	5.0		
		高水敷整正	m ²				
		親水護岸	m				
		樹木伐採	m ²				
		管理用通路	m ²				
		せせらぎ水路改良	式	1	5.0		
		本工事費(宮川勢田川地区)		式	1	0.0	
		勢田川地区					
		親水護岸	m				
		川端地区					
		高水敷整正	m ²				
		緩傾斜堤防	m				
		低水護岸	m				
		御菌地区					
		管理用通路	式				
		付帯工事費					
	用地費及補償費						
	間接経費		式	1	7.0		
	工事諸費		式	1	10.5		
	自治体費用		式	1	0.0		
	建設費 計		式	1	22.5		
	維持管理費		式	1	0.12	巡視、除草(供用後の年間費用)	

＜宮川総合水系環境整備事業＞
(昼田地区水辺整備事業：再評価)

宮川総合水系環境整備事業（三重河川国道事務所）

屋田地区水辺整備事業

▽感度分析（様式5） 目次

- Case ① 全体事業
- Case ② 全体事業（事業費+10%）
- Case ③ 全体事業（事業費-10%）
- Case ④ 全体事業（受益世帯数+10%）
- Case ⑤ 全体事業（受益世帯数-10%）
- ~~Case ⑥ 全体事業（残工期+10%）~~ ※残工期が5年未満のため、算出不要
- ~~Case ⑦ 全体事業（残工期-10%）~~ ※残工期が5年未満のため、算出不要
- Case ⑧ 残事業
- Case ⑨ 残事業（事業費+10%）
- Case ⑩ 残事業（事業費-10%）
- Case ⑪ 残事業（受益世帯数+10%）
- Case ⑫ 残事業（受益世帯数-10%）
- ~~Case ⑬ 残事業（残工期+10%）~~ ※残工期が5年未満のため、算出不要
- ~~Case ⑭ 残事業（残工期-10%）~~ ※残工期が5年未満のため、算出不要

Case

① 全体事業

【費用増減算シート・原田地区水辺整備】

基準（計画）年度	2021(R3)
共用年度	2019(R1)
採算的割引率	4%

(様式-6)

年度	西暦	デフレ率	割引率		備忘：B		計 (①+②)	建設費③		費用：C		計③+④	
			準備	引当	現在価値	実質価格		現在価値	実質価格	現在価値	実質価格	現在価値	実質価格
-8	2013	1.119	1.369										
-7	2014	1.084	1.316										
-6	2015	1.074	1.265										
-5	2016	1.074	1.217										
-4	2017	1.050	1.170										
-3	2018	1.017	1.125										
-2	2019	1.000	1.082										
-1	2020	1.000	1.040										
0	2021	1.000	1.000										
1	2022	1.000	0.962										
2	2023	1.000	0.925										
3	2024	1.000	0.889										
4	2025	1.000	0.855										
5	2026	1.000	0.822										
6	2027	1.000	0.790										
7	2028	1.000	0.760										
8	2029	1.000	0.731										
9	2030	1.000	0.703										
10	2031	1.000	0.676										
11	2032	1.000	0.650										
12	2033	1.000	0.625										
13	2034	1.000	0.601										
14	2035	1.000	0.577										
15	2036	1.000	0.555										
16	2037	1.000	0.534										
17	2038	1.000	0.513										
18	2039	1.000	0.494										
19	2040	1.000	0.475										
20	2041	1.000	0.456										
21	2042	1.000	0.439										
22	2043	1.000	0.422										
23	2044	1.000	0.406										
24	2045	1.000	0.390										
25	2046	1.000	0.375										
26	2047	1.000	0.361										
27	2048	1.000	0.347										
28	2049	1.000	0.333										
29	2050	1.000	0.321										
30	2051	1.000	0.308										
31	2052	1.000	0.296										
32	2053	1.000	0.285										
33	2054	1.000	0.274										
34	2055	1.000	0.264										
35	2056	1.000	0.253										
36	2057	1.000	0.244										
37	2058	1.000	0.234										
38	2059	1.000	0.225										
39	2060	1.000	0.217										
40	2061	1.000	0.208										
41	2062	1.000	0.200										
42	2063	1.000	0.193										
43	2064	1.000	0.185										
44	2065	1.000	0.178										
45	2066	1.000	0.171										
46	2067	1.000	0.165										
47	2068	1.000	0.158										
48	2069	1.000	0.152										
49	2070	1.000	0.146										
50	2071	1.000	0.141										
51	2072	1.000	0.135										
52	2073	1.000	0.130										
合計													

総増益(億円)	B	23.5
総費用(億円)	C	5.4
費用増減比	B/C	4.4
総現在価値(億円)	B-C	18.1
経済的內部収益率		19.5%

Case

② 全体事業（事業費+10%）

【費用原価算定シート・農田地区水辺整備 事業費+10%】

(様式-5)

基準（算定）年度	2021(R3)
採用年度	2019(R1)
採算割引率	4%

年度	テラレータ率	割引率		備蓄：B		計		費用：C		計③+④	
		新引	引	現在価値	現在価値	現在価値	現在価値	現在価値	現在価値	費用	現在価値
-8	2013	1.119	1.369								
-7	2014	1.084	1.316								
-6	2015	1.074	1.265								
-5	2016	1.074	1.217								
-4	2017	1.050	1.170								
-3	2018	1.017	1.125								
-2	2019	1.000	1.082	94.3	102.0	94.3	102.0	1.1	1.1	1.2	6.2
-1	2020	1.000	1.040	94.3	98.1	94.3	98.1	1.2	1.2	1.2	6.3
0	2021	1.000	1.000	94.3	94.3	94.3	94.3	4.4	4.4	4.4	9.5
1	2022	1.000	0.962	94.3	90.7	94.3	90.7	14.3	14.3	13.8	19.4
2	2023	1.000	0.925	94.3	87.2	94.3	87.2	9.2	9.2	8.5	14.3
3	2024	1.000	0.888	94.3	83.8	94.3	83.8				4.5
4	2025	1.000	0.855	94.3	80.6	94.3	80.6				4.4
5	2026	1.000	0.822	94.3	77.5	94.3	77.5				4.2
6	2027	1.000	0.790	94.3	74.5	94.3	74.5				4.0
7	2028	1.000	0.760	94.3	71.7	94.3	71.7				3.9
8	2029	1.000	0.731	94.3	68.9	94.3	68.9				3.7
9	2030	1.000	0.703	94.3	66.3	94.3	66.3				3.6
10	2031	1.000	0.676	94.3	63.7	94.3	63.7				3.5
11	2032	1.000	0.650	94.3	61.3	94.3	61.3				3.3
12	2033	1.000	0.625	94.3	58.9	94.3	58.9				3.2
13	2034	1.000	0.601	94.3	56.7	94.3	56.7				3.1
14	2035	1.000	0.577	94.3	54.4	94.3	54.4				2.9
15	2036	1.000	0.555	94.3	52.3	94.3	52.3				2.8
16	2037	1.000	0.534	94.3	50.4	94.3	50.4				2.7
17	2038	1.000	0.513	94.3	48.4	94.3	48.4				2.6
18	2039	1.000	0.494	94.3	46.6	94.3	46.6				2.5
19	2040	1.000	0.475	94.3	44.8	94.3	44.8				2.4
20	2041	1.000	0.456	94.3	43.0	94.3	43.0				2.3
21	2042	1.000	0.439	94.3	41.4	94.3	41.4				2.2
22	2043	1.000	0.422	94.3	39.8	94.3	39.8				2.1
23	2044	1.000	0.406	94.3	38.3	94.3	38.3				2.1
24	2045	1.000	0.390	94.3	36.8	94.3	36.8				2.0
25	2046	1.000	0.375	94.3	35.4	94.3	35.4				1.9
26	2047	1.000	0.361	94.3	34.0	94.3	34.0				1.8
27	2048	1.000	0.347	94.3	32.7	94.3	32.7				1.8
28	2049	1.000	0.333	94.3	31.4	94.3	31.4				1.7
29	2050	1.000	0.321	94.3	30.3	94.3	30.3				1.6
30	2051	1.000	0.308	94.3	29.0	94.3	29.0				1.6
31	2052	1.000	0.296	94.3	27.9	94.3	27.9				1.5
32	2053	1.000	0.285	94.3	26.9	94.3	26.9				1.5
33	2054	1.000	0.274	94.3	25.8	94.3	25.8				1.4
34	2055	1.000	0.264	94.3	24.9	94.3	24.9				1.4
35	2056	1.000	0.253	94.3	23.9	94.3	23.9				1.3
36	2057	1.000	0.244	94.3	23.0	94.3	23.0				1.2
37	2058	1.000	0.234	94.3	22.1	94.3	22.1				1.2
38	2059	1.000	0.225	94.3	21.2	94.3	21.2				1.2
39	2060	1.000	0.217	94.3	20.5	94.3	20.5				1.1
40	2061	1.000	0.208	94.3	19.6	94.3	19.6				1.1
41	2062	1.000	0.200	94.3	18.9	94.3	18.9				1.0
42	2063	1.000	0.193	94.3	18.2	94.3	18.2				1.0
43	2064	1.000	0.185	94.3	17.4	94.3	17.4				0.9
44	2065	1.000	0.178	94.3	16.8	94.3	16.8				0.9
45	2066	1.000	0.171	94.3	16.1	94.3	16.1				0.9
46	2067	1.000	0.165	94.3	15.6	94.3	15.6				0.8
47	2068	1.000	0.158	94.3	14.9	94.3	14.9				0.8
48	2069	1.000	0.152	94.3	14.3	94.3	14.3				0.8
49	2070	1.000	0.146	94.3	13.8	94.3	13.8				0.7
50	2071	1.000	0.141	94.3	13.3	94.3	13.3				0.7
51	2072	1.000	0.135	94.3	12.7	94.3	12.7				0.7
52	2073	1.000	0.130	94.3	12.3	94.3	12.3				0.7
合計				5166.5	5245.3	5166.5	5245.3	21.7	2.8	2.348	126.8
								325.6	345.4	415.7	606.1
											625.9
											542.5

費用原価率	B	23.5
総原価（億円）	C	5.4
費用原価率	B/C	4.4
総原価率	B-C	18.1
経済的効果率		19.5%

Case

③ 全体事業（事業費-10%）

【費用原価算定シート・屋田地区水辺整備 事業費-10%】

基準（税制）年度 2019(R3)
 共同年度 2019(R1)
 採算的割引率 4%

(様式-5)

年度	t	西暦	割引 レータ	原価 B		計 (①+②)	建設費③		費用：C 維持管理費④		計③+④				
				原価① 実買価格	残存価値② 現在価値		費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値			
-8	2013	1,119	1,369				32.1	34.8	45.8	32.1	34.8	45.8			
-7	2014	1,084	1,316				75.1	80.6	102.0	75.1	80.6	102.0			
-6	2015	1,074	1,265				122.1	131.1	159.5	122.1	131.1	159.5			
-5	2016	1,074	1,217				43.8	46.0	53.8	43.8	46.0	53.8			
-4	2017	1,050	1,170				22.3	22.7	25.5	22.3	22.7	25.5			
-3	2018	1,017	1,125				1.1	1.1	1.2	5.1	5.1	6.2			
-2	2019	1,000	1,082	94.3	102.0	102.0	1.1	1.1	1.2	5.1	5.1	6.2			
-1	2020	1,000	1,040	94.3	98.1	98.1	1.2	1.2	1.4	5.1	5.3	6.3			
0	2021	1,000	1,000	94.3	94.3	94.3	4.4	4.4	4.4	5.1	5.1	9.5			
1	2022	1,000	0,962	94.3	90.7	90.7	11.7	11.7	11.3	5.1	4.9	16.8			
2	2023	1,000	0,925	94.3	87.2	87.2	7.6	7.6	7.0	5.1	4.7	12.7			
3	2024	1,000	0,889	94.3	83.8	83.8				5.1	4.5	5.1			
4	2025	1,000	0,855	94.3	80.6	80.6				5.1	4.4	5.1			
5	2026	1,000	0,822	94.3	77.5	77.5				5.1	4.2	5.1			
6	2027	1,000	0,790	94.3	74.5	74.5				5.1	4.0	5.1			
7	2028	1,000	0,760	94.3	71.7	71.7				5.1	3.9	5.1			
8	2029	1,000	0,731	94.3	68.9	68.9				5.1	3.7	5.1			
9	2030	1,000	0,703	94.3	66.3	66.3				5.1	3.6	5.1			
10	2031	1,000	0,676	94.3	63.7	63.7				5.1	3.5	5.1			
11	2032	1,000	0,650	94.3	61.3	61.3				5.1	3.3	5.1			
12	2033	1,000	0,625	94.3	58.9	58.9				5.1	3.2	5.1			
13	2034	1,000	0,601	94.3	56.7	56.7				5.1	3.1	5.1			
14	2035	1,000	0,577	94.3	54.4	54.4				5.1	2.9	5.1			
15	2036	1,000	0,555	94.3	52.3	52.3				5.1	2.8	5.1			
16	2037	1,000	0,534	94.3	50.4	50.4				5.1	2.7	5.1			
17	2038	1,000	0,513	94.3	48.4	48.4				5.1	2.6	5.1			
18	2039	1,000	0,494	94.3	46.6	46.6				5.1	2.5	5.1			
19	2040	1,000	0,475	94.3	44.8	44.8				5.1	2.4	5.1			
20	2041	1,000	0,456	94.3	43.0	43.0				5.1	2.3	5.1			
21	2042	1,000	0,439	94.3	41.4	41.4				5.1	2.2	5.1			
22	2043	1,000	0,422	94.3	39.8	39.8				5.1	2.2	5.1			
23	2044	1,000	0,406	94.3	38.3	38.3				5.1	2.1	5.1			
24	2045	1,000	0,390	94.3	36.8	36.8				5.1	2.0	5.1			
25	2046	1,000	0,375	94.3	35.4	35.4				5.1	1.9	5.1			
26	2047	1,000	0,361	94.3	34.0	34.0				5.1	1.8	5.1			
27	2048	1,000	0,347	94.3	32.7	32.7				5.1	1.8	5.1			
28	2049	1,000	0,333	94.3	31.4	31.4				5.1	1.7	5.1			
29	2050	1,000	0,321	94.3	30.3	30.3				5.1	1.6	5.1			
30	2051	1,000	0,308	94.3	29.0	29.0				5.1	1.6	5.1			
31	2052	1,000	0,296	94.3	27.9	27.9				5.1	1.5	5.1			
32	2053	1,000	0,285	94.3	26.9	26.9				5.1	1.5	5.1			
33	2054	1,000	0,274	94.3	25.8	25.8				5.1	1.4	5.1			
34	2055	1,000	0,264	94.3	24.9	24.9				5.1	1.4	5.1			
35	2056	1,000	0,253	94.3	23.9	23.9				5.1	1.3	5.1			
36	2057	1,000	0,244	94.3	23.0	23.0				5.1	1.2	5.1			
37	2058	1,000	0,234	94.3	22.1	22.1				5.1	1.2	5.1			
38	2059	1,000	0,225	94.3	21.2	21.2				5.1	1.2	5.1			
39	2060	1,000	0,217	94.3	20.5	20.5				5.1	1.1	5.1			
40	2061	1,000	0,208	94.3	19.6	19.6				5.1	1.1	5.1			
41	2062	1,000	0,200	94.3	18.9	18.9				5.1	1.0	5.1			
42	2063	1,000	0,193	94.3	18.2	18.2				5.1	1.0	5.1			
43	2064	1,000	0,185	94.3	17.4	17.4				5.1	0.9	5.1			
44	2065	1,000	0,178	94.3	16.8	16.8				5.1	0.9	5.1			
45	2066	1,000	0,171	94.3	16.1	16.1				5.1	0.9	5.1			
46	2067	1,000	0,165	94.3	15.6	15.6				5.1	0.9	5.1			
47	2068	1,000	0,158	94.3	14.9	14.9				5.1	0.8	5.1			
48	2069	1,000	0,152	94.3	14.3	14.3				5.1	0.8	5.1			
49	2070	1,000	0,146	94.3	13.8	13.8				5.1	0.7	5.1			
50	2071	1,000	0,141	94.3	13.3	13.3				5.1	0.7	5.1			
51	2072	1,000	0,135	94.3	12.7	12.7				5.1	0.7	5.1			
52	2073	1,000	0,130	94.3	12.3	12.3	17.7	2.3	14.6	5.1	0.7	5.1			
合計				5186.5	2345.3	17.7	2.3	12,347.6=B	321.4	411.7	280.5	126.8	601.9	621.7	538.5=C

総原価（億円）	B	23.5
総費用（億円）	C	5.4
費用原価率	B/C	4.4
総残存価値（億円）	B-C	18.1
残存の内割取率		19.6%

Case

④ 全体事業（世帯数+10%）

【費用便益算定シート・麻田地区水道整備 世帯数+10%】

算定（評価）年度	2021 (R3)
去年度	2019 (R1)
社会的割引率	4%

（様式-5）

年度	t	割引率	便益①		便益②		計 (①+②)	施設費③		費用・C		計③+④	
			現在価値	実質価格	現在価値	実質価格		費用	現在価値	費用	現在価値		
整備期間	-8	2013	1.119	1.369									
	-7	2014	1.084	1.316									
	-6	2015	1.074	1.265									
	-5	2016	1.074	1.217									
	-4	2017	1.050	1.170									
	-3	2018	1.017	1.125	103.7	103.7	112.2	112.2	22.3	22.7	25.5	5.1	5.1
	-2	2019	1.000	1.082	103.7	103.7	107.8	107.8	1.1	1.1	1.2	5.1	5.1
	-1	2020	1.000	1.040	103.7	103.7	103.7	103.7	1.2	1.2	1.2	5.1	5.1
	0	2021	1.000	1.000	103.7	103.7	103.7	103.7	4.4	4.4	4.4	5.1	5.1
	1	2022	1.000	0.962	103.7	103.7	99.8	99.8	13.0	13.0	12.5	5.1	5.1
施工	2	2023	1.000	0.925	103.7	103.7	95.9	95.9	8.4	8.4	7.8	5.1	5.1
	3	2024	1.000	0.889	103.7	103.7	92.2	92.2				5.1	5.1
	4	2025	1.000	0.855	103.7	103.7	88.7	88.7				5.1	5.1
	5	2026	1.000	0.822	103.7	103.7	85.2	85.2				5.1	5.1
	6	2027	1.000	0.790	103.7	103.7	81.9	81.9				5.1	5.1
	7	2028	1.000	0.760	103.7	103.7	78.8	78.8				5.1	5.1
	8	2029	1.000	0.731	103.7	103.7	75.8	75.8				5.1	5.1
	9	2030	1.000	0.703	103.7	103.7	72.9	72.9				5.1	5.1
	10	2031	1.000	0.676	103.7	103.7	70.1	70.1				5.1	5.1
	完成	11	2032	1.000	0.650	103.7	103.7	67.4	67.4				5.1
12		2033	1.000	0.625	103.7	103.7	64.8	64.8				5.1	5.1
13		2034	1.000	0.601	103.7	103.7	62.3	62.3				5.1	5.1
14		2035	1.000	0.577	103.7	103.7	59.8	59.8				5.1	5.1
15		2036	1.000	0.555	103.7	103.7	57.6	57.6				5.1	5.1
16		2037	1.000	0.534	103.7	103.7	55.4	55.4				5.1	5.1
17		2038	1.000	0.513	103.7	103.7	53.2	53.2				5.1	5.1
18		2039	1.000	0.494	103.7	103.7	51.2	51.2				5.1	5.1
19		2040	1.000	0.475	103.7	103.7	49.3	49.3				5.1	5.1
20		2041	1.000	0.456	103.7	103.7	47.3	47.3				5.1	5.1
後の評価	21	2042	1.000	0.439	103.7	103.7	45.5	45.5				5.1	5.1
	22	2043	1.000	0.422	103.7	103.7	43.8	43.8				5.1	5.1
	23	2044	1.000	0.406	103.7	103.7	42.1	42.1				5.1	5.1
	24	2045	1.000	0.390	103.7	103.7	40.4	40.4				5.1	5.1
	25	2046	1.000	0.375	103.7	103.7	38.9	38.9				5.1	5.1
	26	2047	1.000	0.361	103.7	103.7	37.4	37.4				5.1	5.1
	27	2048	1.000	0.347	103.7	103.7	36.0	36.0				5.1	5.1
	28	2049	1.000	0.333	103.7	103.7	34.5	34.5				5.1	5.1
	29	2050	1.000	0.321	103.7	103.7	33.3	33.3				5.1	5.1
	30	2051	1.000	0.308	103.7	103.7	31.9	31.9				5.1	5.1
期間	31	2052	1.000	0.296	103.7	103.7	30.7	30.7				5.1	5.1
	32	2053	1.000	0.285	103.7	103.7	29.6	29.6				5.1	5.1
	33	2054	1.000	0.274	103.7	103.7	28.4	28.4				5.1	5.1
	34	2055	1.000	0.264	103.7	103.7	27.4	27.4				5.1	5.1
	35	2056	1.000	0.253	103.7	103.7	26.2	26.2				5.1	5.1
	36	2057	1.000	0.244	103.7	103.7	25.3	25.3				5.1	5.1
	37	2058	1.000	0.234	103.7	103.7	24.3	24.3				5.1	5.1
	38	2059	1.000	0.225	103.7	103.7	23.3	23.3				5.1	5.1
	39	2060	1.000	0.217	103.7	103.7	22.5	22.5				5.1	5.1
	40	2061	1.000	0.208	103.7	103.7	21.6	21.6				5.1	5.1
年間	41	2062	1.000	0.200	103.7	103.7	20.7	20.7				5.1	5.1
	42	2063	1.000	0.193	103.7	103.7	20.0	20.0				5.1	5.1
	43	2064	1.000	0.185	103.7	103.7	19.2	19.2				5.1	5.1
	44	2065	1.000	0.178	103.7	103.7	18.5	18.5				5.1	5.1
	45	2066	1.000	0.171	103.7	103.7	17.7	17.7				5.1	5.1
	46	2067	1.000	0.165	103.7	103.7	17.1	17.1				5.1	5.1
	47	2068	1.000	0.159	103.7	103.7	16.4	16.4				5.1	5.1
	48	2069	1.000	0.152	103.7	103.7	15.8	15.8				5.1	5.1
	49	2070	1.000	0.146	103.7	103.7	15.1	15.1				5.1	5.1
	50	2071	1.000	0.141	103.7	103.7	14.6	14.6				5.1	5.1
合計	51	2072	1.000	0.135	103.7	103.7	14.0	14.0				5.1	5.1
	52	2073	1.000	0.130	103.7	103.7	13.5	13.5				5.1	5.1
合計					5703.5	5703.5	2579.0	19.7	2.6	2.8	2.8	161.6	623.8

費用便益比	B	25.8
総便益（億円）	C	5.4
総費用（億円）	B/C	4.8
費用便益比	B/C	20.4
総現在価値（億円）	B-C	21.0%
経済的内部収益率		

Case

⑤ 全体事業（世帯数-10%）

【費用便益算式シート・原田地区水道整備 世帯数-10%】

基準（評価）年度	2019(R3)
採用年度	2019(R1)
投資回収率	4%

(様式-5)

年度	t	西暦	割引レータ	便益：B		費用：C		計		建設費③		維持管理費④		計③+④					
				便益	現在価値	現在価値	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値	費用	現在価値				
	-8	2013	1.119	1.369							32.1	34.8	32.1	34.8	45.8				
	-7	2014	1.084	1.316							75.1	80.6	75.1	80.6	102.0				
	-6	2015	1.074	1.265							122.1	131.1	122.1	131.1	159.5				
	-5	2016	1.074	1.217							43.8	46.0	43.8	46.0	53.8				
	-4	2017	1.050	1.170							22.3	22.7	22.3	22.7	25.5				
	-3	2018	1.017	1.125							91.8	1.1	1.1	1.2	6.7				
	-2	2019	1.000	1.082	84.8	84.8	84.8	84.8	88.2	1.2	1.2	4.4	5.1	5.1	6.3				
	-1	2020	1.000	1.040	84.8	84.8	84.8	84.8	84.8	4.4	4.4	5.1	5.1	9.5	9.5				
	0	2021	1.000	1.000	84.8	84.8	84.8	84.8	84.8	4.4	4.4	5.1	5.1	9.5	9.5				
	1	2022	1.000	0.982	84.8	84.8	84.8	84.8	81.6	4.4	4.4	5.1	5.1	9.5	9.5				
	2	2023	1.000	0.975	84.8	84.8	84.8	84.8	78.4	4.4	4.4	5.1	5.1	9.5	9.5				
	3	2024	1.000	0.889	84.8	84.8	84.8	84.8	75.4	8.4	8.4	5.1	5.1	13.5	12.5				
	4	2025	1.000	0.855	84.8	84.8	84.8	84.8	72.5			5.1	5.1	13.5	12.5				
	5	2026	1.000	0.822	84.8	84.8	84.8	84.8	69.7			5.1	5.1	13.5	12.5				
	6	2027	1.000	0.790	84.8	84.8	84.8	84.8	67.0			5.1	5.1	13.5	12.5				
	7	2028	1.000	0.760	84.8	84.8	84.8	84.8	64.4			5.1	5.1	13.5	12.5				
	8	2029	1.000	0.731	84.8	84.8	84.8	84.8	62.0			5.1	5.1	13.5	12.5				
	9	2030	1.000	0.703	84.8	84.8	84.8	84.8	59.6			5.1	5.1	13.5	12.5				
	10	2031	1.000	0.676	84.8	84.8	84.8	84.8	57.3			5.1	5.1	13.5	12.5				
	11	2032	1.000	0.650	84.8	84.8	84.8	84.8	55.1			5.1	5.1	13.5	12.5				
	12	2033	1.000	0.625	84.8	84.8	84.8	84.8	53.0			5.1	5.1	13.5	12.5				
	13	2034	1.000	0.601	84.8	84.8	84.8	84.8	51.0			5.1	5.1	13.5	12.5				
	14	2035	1.000	0.577	84.8	84.8	84.8	84.8	48.9			5.1	5.1	13.5	12.5				
	15	2036	1.000	0.555	84.8	84.8	84.8	84.8	47.1			5.1	5.1	13.5	12.5				
	16	2037	1.000	0.534	84.8	84.8	84.8	84.8	45.3			5.1	5.1	13.5	12.5				
	17	2038	1.000	0.513	84.8	84.8	84.8	84.8	43.5			5.1	5.1	13.5	12.5				
	18	2039	1.000	0.494	84.8	84.8	84.8	84.8	41.9			5.1	5.1	13.5	12.5				
	19	2040	1.000	0.475	84.8	84.8	84.8	84.8	40.3			5.1	5.1	13.5	12.5				
	20	2041	1.000	0.456	84.8	84.8	84.8	84.8	38.7			5.1	5.1	13.5	12.5				
	21	2042	1.000	0.439	84.8	84.8	84.8	84.8	37.2			5.1	5.1	13.5	12.5				
	22	2043	1.000	0.422	84.8	84.8	84.8	84.8	35.8			5.1	5.1	13.5	12.5				
	23	2044	1.000	0.406	84.8	84.8	84.8	84.8	34.4			5.1	5.1	13.5	12.5				
	24	2045	1.000	0.390	84.8	84.8	84.8	84.8	33.1			5.1	5.1	13.5	12.5				
	25	2046	1.000	0.375	84.8	84.8	84.8	84.8	31.8			5.1	5.1	13.5	12.5				
	26	2047	1.000	0.361	84.8	84.8	84.8	84.8	30.6			5.1	5.1	13.5	12.5				
	27	2048	1.000	0.347	84.8	84.8	84.8	84.8	29.4			5.1	5.1	13.5	12.5				
	28	2049	1.000	0.333	84.8	84.8	84.8	84.8	28.2			5.1	5.1	13.5	12.5				
	29	2050	1.000	0.321	84.8	84.8	84.8	84.8	27.2			5.1	5.1	13.5	12.5				
	30	2051	1.000	0.308	84.8	84.8	84.8	84.8	26.1			5.1	5.1	13.5	12.5				
	31	2052	1.000	0.296	84.8	84.8	84.8	84.8	25.1			5.1	5.1	13.5	12.5				
	32	2053	1.000	0.285	84.8	84.8	84.8	84.8	24.2			5.1	5.1	13.5	12.5				
	33	2054	1.000	0.274	84.8	84.8	84.8	84.8	23.2			5.1	5.1	13.5	12.5				
	34	2055	1.000	0.264	84.8	84.8	84.8	84.8	22.4			5.1	5.1	13.5	12.5				
	35	2056	1.000	0.253	84.8	84.8	84.8	84.8	21.5			5.1	5.1	13.5	12.5				
	36	2057	1.000	0.244	84.8	84.8	84.8	84.8	20.7			5.1	5.1	13.5	12.5				
	37	2058	1.000	0.234	84.8	84.8	84.8	84.8	19.8			5.1	5.1	13.5	12.5				
	38	2059	1.000	0.225	84.8	84.8	84.8	84.8	19.1			5.1	5.1	13.5	12.5				
	39	2060	1.000	0.217	84.8	84.8	84.8	84.8	18.4			5.1	5.1	13.5	12.5				
	40	2061	1.000	0.208	84.8	84.8	84.8	84.8	17.6			5.1	5.1	13.5	12.5				
	41	2062	1.000	0.200	84.8	84.8	84.8	84.8	17.0			5.1	5.1	13.5	12.5				
	42	2063	1.000	0.193	84.8	84.8	84.8	84.8	16.4			5.1	5.1	13.5	12.5				
	43	2064	1.000	0.185	84.8	84.8	84.8	84.8	15.7			5.1	5.1	13.5	12.5				
	44	2065	1.000	0.178	84.8	84.8	84.8	84.8	15.1			5.1	5.1	13.5	12.5				
	45	2066	1.000	0.171	84.8	84.8	84.8	84.8	14.5			5.1	5.1	13.5	12.5				
	46	2067	1.000	0.165	84.8	84.8	84.8	84.8	14.0			5.1	5.1	13.5	12.5				
	47	2068	1.000	0.158	84.8	84.8	84.8	84.8	13.4			5.1	5.1	13.5	12.5				
	48	2069	1.000	0.152	84.8	84.8	84.8	84.8	12.9			5.1	5.1	13.5	12.5				
	49	2070	1.000	0.146	84.8	84.8	84.8	84.8	12.4			5.1	5.1	13.5	12.5				
	50	2071	1.000	0.141	84.8	84.8	84.8	84.8	12.0			5.1	5.1	13.5	12.5				
	51	2072	1.000	0.135	84.8	84.8	84.8	84.8	11.4			5.1	5.1	13.5	12.5				
	52	2073	1.000	0.130	84.8	84.8	84.8	84.8	11.0			5.1	5.1	13.5	12.5				
					4664.0	4664.0	2109.1	19.7	2.6	12,111.7=B	323.5	343.3	413.7	280.5	280.5	126.8	604.0	623.8	540.5=C
	合計																		

総便益 (億円)	B	21.1
総費用 (億円)	C	5.4
費用便益比	B/C	3.9
総現在価値 (億円)	B-C	15.7
経済的内部収益率		17.9%

Case

⑧ 残事業

【費用標準算定シート・原田地区水辺整備】

基準（評価）年度	2021(R3)
採用年度	2019(R1)
採算的割引率	4%

(様式-5)

年度	年次	割引 レート	便益：B		費用：C		計		便益：B		費用：C		計	
			便益	現在価値	費用	現在価値	便益	現在価値	費用	現在価値	便益	現在価値	費用	現在価値
	t													
	-8	2013	1,119	1,369										
	-7	2014	1,084	1,316										
	-6	2015	1,074	1,265										
	-5	2016	1,074	1,217										
	-4	2017	1,050	1,170										
	-3	2018	1,017	1,125										
	-2	2019	1,000	1,082										
	-1	2020	1,000	1,040										
	0	2021	1,000	1,000	6.2	6.2	13.0	13.0	8.4	8.4	13.0	13.0	8.4	8.4
	1	2022	1,000	0,962	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	2	2023	1,000	0,925	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	3	2024	1,000	0,889	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	4	2025	1,000	0,855	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	5	2026	1,000	0,822	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	6	2027	1,000	0,790	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	7	2028	1,000	0,760	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	8	2029	1,000	0,731	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	9	2030	1,000	0,703	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	10	2031	1,000	0,676	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	11	2032	1,000	0,650	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	12	2033	1,000	0,625	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	13	2034	1,000	0,601	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	14	2035	1,000	0,577	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	15	2036	1,000	0,555	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	16	2037	1,000	0,534	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	17	2038	1,000	0,513	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	18	2039	1,000	0,494	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	19	2040	1,000	0,475	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	20	2041	1,000	0,456	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	21	2042	1,000	0,439	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	22	2043	1,000	0,422	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	23	2044	1,000	0,406	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	24	2045	1,000	0,390	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	25	2046	1,000	0,375	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	26	2047	1,000	0,361	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	27	2048	1,000	0,347	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	28	2049	1,000	0,333	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	29	2050	1,000	0,321	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	30	2051	1,000	0,308	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	31	2052	1,000	0,296	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	32	2053	1,000	0,285	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	33	2054	1,000	0,274	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	34	2055	1,000	0,264	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	35	2056	1,000	0,253	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	37	2058	1,000	0,234	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	38	2059	1,000	0,225	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	39	2060	1,000	0,217	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	40	2061	1,000	0,208	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	41	2062	1,000	0,200	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	42	2063	1,000	0,193	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	43	2064	1,000	0,185	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	44	2065	1,000	0,178	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	45	2066	1,000	0,171	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	46	2067	1,000	0,165	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	47	2068	1,000	0,158	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	48	2069	1,000	0,152	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	49	2070	1,000	0,146	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	50	2071	1,000	0,141	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	51	2072	1,000	0,135	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	52	2071	1,000	0,130	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2
	合計				316.2	316.2	128.6	128.6	0.5	0.5	0.1	0.1	128.7	128.7

総便益(億円)	B	1,29
総費用(億円)	C	0,23
費用便益比	B/C	5,6
現在価値(億円)	B-C	1,1
経済的内部収益率		31,5%

Case ⑨ 残事業（事業費+10%）

(様式-5)

【費用便益算定シート・原田地区水辺整備】

基準（評価）年度	2021 (R3)
採用年度	2019 (R1)
採算約率	4%

年度	t	西暦	割引 レート	便益：A		便益：B		計		費用：C		計③+④	
				現在価値	実質価格	現在価値	実質価格	現在価値	実質価格	現在価値	実質価格	現在価値	実質価格
	-8	2013	1.119	1.369									
	-7	2014	1.084	1.316									
	-6	2015	1.074	1.285									
	-5	2016	1.074	1.217									
	-4	2017	1.050	1.170									
	-3	2018	1.017	1.125									
	-2	2019	1.000	1.082									
	-1	2020	1.000	1.040									
	0	2021	1.000	1.000									
	1	2022	1.000	0.962	6.2	6.2	5.7	5.7	5.7	5.7	14.3	14.3	13.8
	2	2023	1.000	0.925	6.2	6.2	5.5	5.5	5.5	5.5	9.2	9.2	8.5
	3	2024	1.000	0.889	6.2	6.2	5.3	5.3	5.3	5.3	0.12	0.12	0.11
	4	2025	1.000	0.855	6.2	6.2	5.1	5.1	5.1	5.1	0.12	0.12	0.10
	5	2026	1.000	0.822	6.2	6.2	4.9	4.9	4.9	4.9	0.12	0.12	0.10
	6	2027	1.000	0.790	6.2	6.2	4.7	4.7	4.7	4.7	0.12	0.12	0.09
	7	2028	1.000	0.760	6.2	6.2	4.5	4.5	4.5	4.5	0.12	0.12	0.09
	8	2029	1.000	0.731	6.2	6.2	4.4	4.4	4.4	4.4	0.12	0.12	0.08
	9	2030	1.000	0.703	6.2	6.2	4.2	4.2	4.2	4.2	0.12	0.12	0.08
	10	2031	1.000	0.676	6.2	6.2	4.0	4.0	4.0	4.0	0.12	0.12	0.08
	11	2032	1.000	0.650	6.2	6.2	3.9	3.9	3.9	3.9	0.12	0.12	0.08
	12	2033	1.000	0.625	6.2	6.2	3.7	3.7	3.7	3.7	0.12	0.12	0.07
	13	2034	1.000	0.601	6.2	6.2	3.6	3.6	3.6	3.6	0.12	0.12	0.07
	14	2035	1.000	0.577	6.2	6.2	3.4	3.4	3.4	3.4	0.12	0.12	0.07
	15	2036	1.000	0.555	6.2	6.2	3.3	3.3	3.3	3.3	0.12	0.12	0.06
	16	2037	1.000	0.534	6.2	6.2	3.2	3.2	3.2	3.2	0.12	0.12	0.06
	17	2038	1.000	0.513	6.2	6.2	3.1	3.1	3.1	3.1	0.12	0.12	0.06
	18	2039	1.000	0.494	6.2	6.2	2.9	2.9	2.9	2.9	0.12	0.12	0.06
	19	2040	1.000	0.475	6.2	6.2	2.8	2.8	2.8	2.8	0.12	0.12	0.05
	20	2041	1.000	0.456	6.2	6.2	2.7	2.7	2.7	2.7	0.12	0.12	0.05
	21	2042	1.000	0.439	6.2	6.2	2.6	2.6	2.6	2.6	0.12	0.12	0.05
	22	2043	1.000	0.422	6.2	6.2	2.5	2.5	2.5	2.5	0.12	0.12	0.05
	23	2044	1.000	0.406	6.2	6.2	2.4	2.4	2.4	2.4	0.12	0.12	0.05
	24	2045	1.000	0.390	6.2	6.2	2.3	2.3	2.3	2.3	0.12	0.12	0.05
	25	2046	1.000	0.375	6.2	6.2	2.2	2.2	2.2	2.2	0.12	0.12	0.04
	26	2047	1.000	0.361	6.2	6.2	2.2	2.2	2.2	2.2	0.12	0.12	0.04
	27	2048	1.000	0.347	6.2	6.2	2.2	2.2	2.2	2.2	0.12	0.12	0.04
	28	2049	1.000	0.333	6.2	6.2	2.1	2.1	2.1	2.1	0.12	0.12	0.04
	29	2050	1.000	0.321	6.2	6.2	2.0	2.0	2.0	2.0	0.12	0.12	0.04
	30	2051	1.000	0.308	6.2	6.2	1.9	1.9	1.9	1.9	0.12	0.12	0.04
	31	2052	1.000	0.296	6.2	6.2	1.8	1.8	1.8	1.8	0.12	0.12	0.04
	32	2053	1.000	0.285	6.2	6.2	1.8	1.8	1.8	1.8	0.12	0.12	0.03
	33	2054	1.000	0.274	6.2	6.2	1.7	1.7	1.7	1.7	0.12	0.12	0.03
	34	2055	1.000	0.264	6.2	6.2	1.6	1.6	1.6	1.6	0.12	0.12	0.03
	35	2056	1.000	0.253	6.2	6.2	1.6	1.6	1.6	1.6	0.12	0.12	0.03
	36	2057	1.000	0.244	6.2	6.2	1.5	1.5	1.5	1.5	0.12	0.12	0.03
	37	2058	1.000	0.234	6.2	6.2	1.5	1.5	1.5	1.5	0.12	0.12	0.03
	38	2059	1.000	0.225	6.2	6.2	1.4	1.4	1.4	1.4	0.12	0.12	0.03
	39	2060	1.000	0.217	6.2	6.2	1.3	1.3	1.3	1.3	0.12	0.12	0.03
	40	2061	1.000	0.208	6.2	6.2	1.3	1.3	1.3	1.3	0.12	0.12	0.02
	41	2062	1.000	0.200	6.2	6.2	1.2	1.2	1.2	1.2	0.12	0.12	0.02
	42	2063	1.000	0.193	6.2	6.2	1.2	1.2	1.2	1.2	0.12	0.12	0.02
	43	2064	1.000	0.185	6.2	6.2	1.1	1.1	1.1	1.1	0.12	0.12	0.02
	44	2065	1.000	0.178	6.2	6.2	1.1	1.1	1.1	1.1	0.12	0.12	0.02
	45	2066	1.000	0.171	6.2	6.2	1.0	1.0	1.0	1.0	0.12	0.12	0.02
	46	2067	1.000	0.165	6.2	6.2	1.0	1.0	1.0	1.0	0.12	0.12	0.02
	47	2068	1.000	0.158	6.2	6.2	1.0	1.0	1.0	1.0	0.12	0.12	0.02
	48	2069	1.000	0.152	6.2	6.2	0.9	0.9	0.9	0.9	0.12	0.12	0.02
	49	2070	1.000	0.146	6.2	6.2	0.9	0.9	0.9	0.9	0.12	0.12	0.02
	50	2071	1.000	0.141	6.2	6.2	0.9	0.9	0.9	0.9	0.12	0.12	0.02
	51	2072	1.000	0.135	6.2	6.2	0.8	0.8	0.8	0.8	0.12	0.12	0.02
	52	2073	1.000	0.130	6.2	6.2	0.8	0.8	0.8	0.8	0.12	0.12	0.02
合計					316.2	316.2	128.6	128.6	0.1	0.1	23.5	23.5	22.3
									128.7	128.7	6.0	6.0	2.4
											29.5	29.5	24.7

費用便益比	B	1.29
総費用 (億円)	C	0.25
費用便益比	B/C	5.2
総費用の内訳	B-C	1.0
総費用の内訳	B-C	28.5%

Case ⑪ 残事業（世帯数+10%）

（様式-5）

【費用増減算定シート・県田地区水辺整備】
 基準（前期）年度 2021(R2)
 採用年度 2019(R1)
 採算期間利率 4%

年度	t	t-1	デフ レタ	割引 率	便益・B		費用・C		計 (B+C)	建設費③		維持管理費④		計③+④					
					便益 現存価値 実買価格	便益 現在価値 実買価格	費用 現在価値 実買価格	費用 現在価値 実買価格		費用 現在価値 実買価格	費用 現在価値 実買価格	費用 現在価値 実買価格	費用 現在価値 実買価格						
整備期間	-8	2013	1.119	1.369															
	-7	2014	1.084	1.316															
	-6	2015	1.074	1.265															
	-5	2016	1.074	1.217															
	-4	2017	1.050	1.170															
	-3	2018	1.017	1.125															
	-2	2019	1.000	1.082															
	-1	2020	1.000	1.040															
	0	2021	1.000	1.000															
	1	2022	1.000	0.962						13.0	8.4	13.0	8.4	13.0	8.4	13.0			
	2	2023	1.000	0.925	6.9	6.9	6.4	6.4	6.4	6.1	8.4	7.8	8.4	8.4	7.8	8.4			
	3	2024	1.000	0.889	6.9	6.9	5.9	5.9	5.9	5.9			0.12	0.12	0.12	0.12			
	4	2025	1.000	0.855	6.9	6.9	5.1	5.1	5.1	5.7			0.12	0.12	0.12	0.12			
	5	2026	1.000	0.822	6.9	6.9	4.5	4.5	4.5	5.2			0.12	0.12	0.12	0.12			
	6	2027	1.000	0.790	6.9	6.9	4.0	4.0	4.0	4.1			0.12	0.12	0.12	0.12			
	7	2028	1.000	0.760	6.9	6.9	3.6	3.6	3.6	3.8			0.12	0.12	0.12	0.12			
	8	2029	1.000	0.731	6.9	6.9	3.2	3.2	3.2	3.5			0.12	0.12	0.12	0.12			
	9	2030	1.000	0.703	6.9	6.9	2.9	2.9	2.9	3.3			0.12	0.12	0.12	0.12			
	10	2031	1.000	0.676	6.9	6.9	2.6	2.6	2.6	3.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	11	2032	1.000	0.650	6.9	6.9	2.4	2.4	2.4	2.8			0.12	0.12	0.12	0.12			
	12	2033	1.000	0.625	6.9	6.9	2.2	2.2	2.2	2.5			0.12	0.12	0.12	0.12			
	13	2034	1.000	0.601	6.9	6.9	2.0	2.0	2.0	2.2			0.12	0.12	0.12	0.12			
	14	2035	1.000	0.577	6.9	6.9	1.8	1.8	1.8	2.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	15	2036	1.000	0.555	6.9	6.9	1.6	1.6	1.6	1.8			0.12	0.12	0.12	0.12			
	16	2037	1.000	0.534	6.9	6.9	1.5	1.5	1.5	1.6			0.12	0.12	0.12	0.12			
	17	2038	1.000	0.513	6.9	6.9	1.4	1.4	1.4	1.4			0.12	0.12	0.12	0.12			
	18	2039	1.000	0.494	6.9	6.9	1.3	1.3	1.3	1.3			0.12	0.12	0.12	0.12			
	19	2040	1.000	0.475	6.9	6.9	1.2	1.2	1.2	1.2			0.12	0.12	0.12	0.12			
	20	2041	1.000	0.456	6.9	6.9	1.1	1.1	1.1	1.1			0.12	0.12	0.12	0.12			
	21	2042	1.000	0.439	6.9	6.9	1.0	1.0	1.0	1.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	22	2043	1.000	0.422	6.9	6.9	0.9	0.9	0.9	0.9			0.12	0.12	0.12	0.12			
	23	2044	1.000	0.406	6.9	6.9	0.8	0.8	0.8	0.8			0.12	0.12	0.12	0.12			
	24	2045	1.000	0.390	6.9	6.9	0.7	0.7	0.7	0.7			0.12	0.12	0.12	0.12			
	25	2046	1.000	0.375	6.9	6.9	0.6	0.6	0.6	0.6			0.12	0.12	0.12	0.12			
	26	2047	1.000	0.361	6.9	6.9	0.5	0.5	0.5	0.5			0.12	0.12	0.12	0.12			
	27	2048	1.000	0.347	6.9	6.9	0.4	0.4	0.4	0.4			0.12	0.12	0.12	0.12			
	28	2049	1.000	0.333	6.9	6.9	0.3	0.3	0.3	0.3			0.12	0.12	0.12	0.12			
	29	2050	1.000	0.321	6.9	6.9	0.2	0.2	0.2	0.2			0.12	0.12	0.12	0.12			
	30	2051	1.000	0.308	6.9	6.9	0.1	0.1	0.1	0.1			0.12	0.12	0.12	0.12			
	31	2052	1.000	0.296	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	32	2053	1.000	0.285	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	33	2054	1.000	0.274	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	34	2055	1.000	0.264	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	35	2056	1.000	0.253	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	36	2057	1.000	0.244	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	37	2058	1.000	0.234	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	38	2059	1.000	0.225	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	39	2060	1.000	0.217	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	40	2061	1.000	0.208	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	41	2062	1.000	0.200	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	42	2063	1.000	0.193	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	43	2064	1.000	0.185	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	44	2065	1.000	0.178	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	45	2066	1.000	0.171	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	46	2067	1.000	0.165	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	47	2068	1.000	0.158	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	48	2069	1.000	0.152	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	49	2070	1.000	0.146	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	50	2071	1.000	0.141	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	51	2072	1.000	0.135	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
	52	2071	1.000	0.130	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0			0.12	0.12	0.12	0.12			
合計					351.9	351.9	143.2	143.2	0.1	143.3	21.4	21.4	20.3	6.0	6.0	27.4	27.4	22.7	22.7

総便益（億円）	B	1.43
総費用（億円）	C	0.23
費用増減率	B/C	6.2
総便益価値（億円）	B-C	1.2
採算の内訳比率		35.3%

Case ⑫ 残事業（世帯数-10%）

【費用推定算定シート・県田地区水辺整備】
 基準（前期）年度 2024(R2)
 費用推定年度 2019(R1)
 作業期間別率 4%

(様式-5)

年度	t	西暦	割引 レタ	便益・B		費用・C		計		便益・B		費用・C		計		
				便益 実質価値	現在価値	費用 実質価値	現在価値	便益 実質価値	現在価値	費用 実質価値	現在価値	便益 実質価値	現在価値	費用 実質価値	現在価値	
	-8	2013	1.119	1.369												
	-7	2014	1.084	1.316												
	-6	2015	1.074	1.265												
	-5	2016	1.074	1.217												
	-4	2017	1.050	1.170												
	-3	2018	1.017	1.125												
	-2	2019	1.000	1.082												
	-1	2020	1.000	1.040												
	0	2021	1.000	1.000												
	1	2022	1.000	0.962	5.6	5.6	5.6	5.6	5.2	8.4	13.0	13.0	8.4	7.8	13.0	13.0
	2	2023	1.000	0.925	5.6	5.6	5.6	5.2	5.0	8.4	13.0	13.0	8.4	7.8	8.4	8.4
	3	2024	1.000	0.889	5.6	5.6	5.6	4.8	4.8		0.12	0.12	0.12	0.11	0.12	0.12
	4	2025	1.000	0.855	5.6	5.6	5.6	4.6	4.6		0.12	0.12	0.12	0.10	0.12	0.12
	5	2026	1.000	0.822	5.6	5.6	5.6	4.4	4.4		0.12	0.12	0.12	0.10	0.12	0.12
	6	2027	1.000	0.790	5.6	5.6	5.6	4.4	4.4		0.12	0.12	0.12	0.09	0.12	0.12
	7	2028	1.000	0.760	5.6	5.6	5.6	4.3	4.3		0.12	0.12	0.12	0.09	0.12	0.12
	8	2029	1.000	0.731	5.6	5.6	5.6	4.1	4.1		0.12	0.12	0.12	0.09	0.12	0.12
	9	2030	1.000	0.703	5.6	5.6	5.6	3.9	3.9		0.12	0.12	0.12	0.08	0.12	0.12
	10	2031	1.000	0.676	5.6	5.6	5.6	3.8	3.8		0.12	0.12	0.12	0.08	0.12	0.12
	11	2032	1.000	0.650	5.6	5.6	5.6	3.6	3.6		0.12	0.12	0.12	0.08	0.12	0.12
	12	2033	1.000	0.625	5.6	5.6	5.6	3.5	3.5		0.12	0.12	0.12	0.08	0.12	0.12
	13	2034	1.000	0.601	5.6	5.6	5.6	3.4	3.4		0.12	0.12	0.12	0.08	0.12	0.12
	14	2035	1.000	0.577	5.6	5.6	5.6	3.2	3.2		0.12	0.12	0.12	0.07	0.12	0.12
	15	2036	1.000	0.555	5.6	5.6	5.6	3.1	3.1		0.12	0.12	0.12	0.07	0.12	0.12
	16	2037	1.000	0.534	5.6	5.6	5.6	3.0	3.0		0.12	0.12	0.12	0.06	0.12	0.12
	17	2038	1.000	0.513	5.6	5.6	5.6	2.9	2.9		0.12	0.12	0.12	0.06	0.12	0.12
	18	2039	1.000	0.494	5.6	5.6	5.6	2.8	2.8		0.12	0.12	0.12	0.06	0.12	0.12
	19	2040	1.000	0.475	5.6	5.6	5.6	2.7	2.7		0.12	0.12	0.12	0.06	0.12	0.12
	20	2041	1.000	0.456	5.6	5.6	5.6	2.6	2.6		0.12	0.12	0.12	0.06	0.12	0.12
	21	2042	1.000	0.439	5.6	5.6	5.6	2.5	2.5		0.12	0.12	0.12	0.05	0.12	0.12
	22	2043	1.000	0.422	5.6	5.6	5.6	2.4	2.4		0.12	0.12	0.12	0.05	0.12	0.12
	23	2044	1.000	0.406	5.6	5.6	5.6	2.3	2.3		0.12	0.12	0.12	0.05	0.12	0.12
	24	2045	1.000	0.390	5.6	5.6	5.6	2.2	2.2		0.12	0.12	0.12	0.05	0.12	0.12
	25	2046	1.000	0.375	5.6	5.6	5.6	2.1	2.1		0.12	0.12	0.12	0.05	0.12	0.12
	26	2047	1.000	0.361	5.6	5.6	5.6	2.0	2.0		0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12
	27	2048	1.000	0.347	5.6	5.6	5.6	1.9	1.9		0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12
	28	2049	1.000	0.333	5.6	5.6	5.6	1.9	1.9		0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12
	29	2050	1.000	0.321	5.6	5.6	5.6	1.8	1.8		0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12
	30	2051	1.000	0.308	5.6	5.6	5.6	1.7	1.7		0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12
	31	2052	1.000	0.296	5.6	5.6	5.6	1.7	1.7		0.12	0.12	0.12	0.04	0.12	0.12
	32	2053	1.000	0.285	5.6	5.6	5.6	1.6	1.6		0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12
	33	2054	1.000	0.274	5.6	5.6	5.6	1.6	1.6		0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12
	34	2055	1.000	0.264	5.6	5.6	5.6	1.5	1.5		0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12
	35	2056	1.000	0.253	5.6	5.6	5.6	1.4	1.4		0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12
	36	2057	1.000	0.244	5.6	5.6	5.6	1.4	1.4		0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12
	37	2058	1.000	0.234	5.6	5.6	5.6	1.3	1.3		0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12
	38	2059	1.000	0.225	5.6	5.6	5.6	1.3	1.3		0.12	0.12	0.12	0.03	0.12	0.12
	39	2060	1.000	0.217	5.6	5.6	5.6	1.2	1.2		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	40	2061	1.000	0.208	5.6	5.6	5.6	1.2	1.2		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	41	2062	1.000	0.200	5.6	5.6	5.6	1.1	1.1		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	42	2063	1.000	0.193	5.6	5.6	5.6	1.1	1.1		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	43	2064	1.000	0.185	5.6	5.6	5.6	1.0	1.0		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	44	2065	1.000	0.178	5.6	5.6	5.6	1.0	1.0		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	45	2066	1.000	0.171	5.6	5.6	5.6	1.0	1.0		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	46	2067	1.000	0.165	5.6	5.6	5.6	0.9	0.9		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	47	2068	1.000	0.158	5.6	5.6	5.6	0.9	0.9		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	48	2069	1.000	0.152	5.6	5.6	5.6	0.9	0.9		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	49	2070	1.000	0.146	5.6	5.6	5.6	0.8	0.8		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	50	2071	1.000	0.141	5.6	5.6	5.6	0.8	0.8		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	51	2072	1.000	0.135	5.6	5.6	5.6	0.8	0.8		0.12	0.12	0.12	0.02	0.12	0.12
	52	2071	1.000	0.130	5.6	5.6	5.6	0.7	0.7	0.5	0.06	0.06	0.5	0.06	0.12	0.12
合計					285.6	285.6	116.8	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	27.4	27.4
															2.4	2.4
															6.0	6.0
															20.3	20.3
															116.9	116.9
															0.5	0.5
															0.06	0.06

総便益（億円）	B	1.17
総費用（億円）	C	0.23
費用推定率	B/C	5.1
総便益価値（億円）	B-C	0.9
総費用内訳表率		28.2%

事業費の内訳書

(様式-6)

河川事業

事業名	屋田地区水辺整備(全体事業)
-----	----------------

評価年度	R3	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費			式	1	220.9		
	本工事費		式	1	220.9		
		高水敷整正	m ²	85,400	36.0		
		親水護岸	m	250	125.0		
		樹木伐採	m ²	5,400	20.0		
		管理用通路	m ²	5,400	34.9		
		せせらぎ水路改良	式	1	5.0		
	付帯工事費						
	用地費及補償費						
間接経費			式	1	45.4		
工事諸費			式	1	56.1		
自治体費用			式	1	22.9		
事業費 計			式	1	345.3		
維持管理費			式	1	5.4	巡視、除草(供用後の年間費用)	

事業費の内訳書

(様式-6)

河川事業

事業名	昼田地区水辺整備(残事業)
-----	---------------

評価年度	R3	再評価
------	----	-----

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
工事費			式	1	5.0		
	本工事費		式	1	5.0		
		高水敷整正	m ²				
		親水護岸	m				
		樹木伐採	m ²				
		管理用通路	m ²				
		せせらぎ水路改良	式	1	5.0		
	付帯工事費						
	用地費及補償費						
間接経費			式	1	7.0		
工事諸費			式	1	10.5		
自治体費用			式				
建設費 計			式	1	22.5		
維持管理費			式	1	0.12	巡視、除草(供用後の年間費用)	

1. 便益を計測する一般手法

環境整備の便益計測手法としては、旅行費用法(TCM)、代替法、仮想市場評価法(CVM)がある。
 本事業の便益を計測する手法としてはCVMが想定される。

手法	内容	各手法の一般的な特徴		評価	
		長所	短所	評価対象事業を踏まえた適用可能性	妥当性
旅行費用法(TCM)	施設を訪れる人が支出する交通費や費やす時間をもとに便益を計測する方法	<ul style="list-style-type: none"> 客観的なデータ(来訪者数、旅行費用など)を用いて分析を行うため、分析方法や結果の妥当性を確認しやすい。 レクリエーション行動に基づく分析手法であるため、観光地などの分析に適する。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用実態に関するデータ(事業がある場合とない場合の発生地別の来訪者数等)の入手が困難な場合がある。 レクリエーション行動に結びつかない価値(歴史的・文化的に貴重な施設の存在価値など)の計測は困難。 複数の目的地を有する旅行者や長期滞在者の扱い、代替施設の設定などの分析が課題。 	利用推進であり、利用価値を主とするが、せせらぎ水路における魚類の生息等、生物生息環境の保全効果も見られ、これらの効果を評価することができない。	×
代替法	評価対象とする事業と同様の便益をもたらす他の市場財の価格をもとに便益を計測する方法	<ul style="list-style-type: none"> 計算方法が理解しやすく、比較的簡易に分析が可能。 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な代替市場財が設定できない場合は適用できない。 	同等の機能を持つ代替財を設定することができない。	×
仮想的市場評価法(CVM)	アンケート調査により事業の効果に対する回答者の支払意思額を尋ね、これをもとに便益を計測する方法	<ul style="list-style-type: none"> 適用範囲が広く、歴史的・文化的に貴重な施設の存在価値をはじめとして、原則的にあらゆる効果を対象にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケートにおいて価格を直接的に質問するため、適切な手順・アンケート内容としないとバイアスが発生し、推計精度が低下する。 仮想的な状況に対する回答であるため、結果の妥当性の確認が難しい。 回答者の予算に制約があることを認識してもらおう必要がある。 負の支払意思額を計測することができない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の主効果である利用しやすい河川空間の整備は、利用価値を主とする。また、周遊性が事業特性の1つとなっていることから、様々な事例に適用可能で適用事例も多い手法であることから、便益算出に適する。 	○

2.CVM調査チェックリスト

手 順	内 容	最低限確認すべき事項 (チェックポイント)	check	備 考
①CVM適用可否の検討	CVM適用可否の検討	複数の便益計測手法を比較検討した上で、CVMの適用が妥当だと判断したか。	○	・非市場財の主な便益計測手法である、旅行費用法、代替法、仮想的市場評価法について、適用の可否を比較検討。 ・対象事業の種類が、利用価値であるが、周遊性を有することから、CVMの適用が妥当であると判断（前ページ参照）。
②調査方法の設定	調査範囲の設定 調査方法の設定	既存の調査事例やプレテストの結果等をもとに便益の集計範囲を予想した上で、その範囲を含むように調査範囲を設定したか。 複数の調査方法を比較検討した上で、母集団に対する偏りが少ない調査方法を設定したか。	○	・事業箇所への来訪頻度を踏まえ、事業箇所から5kmの範囲を対象範囲として設定した。
③調査票の作成	金額を尋ねる方法の設定 支払手段の設定 回答方式の設定	受入補償額ではなく支払意思額を尋ねたか。 複数の支払手段を比較検討した上で、回答者にとって分かりやすくバイアスの少ない支払手段を設定したか。 回答方式として二項選択方式を用いたか。	○	・郵送調査法、面接(訪問)調査法、インターネット調査法で比較。 ・各手法の長所、短所及び対象河川の周辺地域の特性を踏まえ、郵送調査により調査を実施した。 ・支払形態については、「支払意思額」を尋ねた。 ・「税金」や「寄付金」と比べて先入観が小さく、抵抗感の少ない「負担金」により支払う方法を問う設問とした。
	仮想的状況の設定	事業を実施する場合としない場合(あるいは継続する場合と中止する場合)の両方の状況を示したか。 事業の効果を過大に見せたり、悪化することが考えられる要因を過小に見せたりせずに仮想的状況を設定したか。	○	・アンケート用紙の他に事業の目的や概要について説明資料を添付。整備前後の両方の状況をイメージ図や写真で示し、整備されない状況、整備された状況がわかりやすくなるよう工夫した。 ・アンケート用紙の他に事業の目的や概要について説明資料を添付。整備前後の両方の状況をイメージ図や写真で示し、事業効果が過大過小とならないよう工夫した。
④プレテストの実施	プレテストの実施または既存事例の確認	プレテストまたは既存事例の確認を行い、本調査実施前に調査票の分かりやすさ、支払意思額の回答の幅を確認したか。	○	・本調査実施前に、既存の事例の確認を行い、帳票のわかりやすさや支払い意思額の幅について分析した。 ・支払意思額の幅は、既往事例結果を踏まえ設定した。
⑤本調査の実施	標本数の確保	分析に必要な標本数を確保したか。	○	・「河川に係る環境整備の経済評価の手引き【別冊】」（平成31年3月河川局河川環境課）に示されたWTP算出に必要とされる最低でも50票以上の回収数となる303票を確保した。
⑥便益の推計	支払意思額の設定 集計範囲の設定	異常回答の排除を行い、過大にならないように支払意思額を推定したか。特に支払意思額の代表値として平均値を用いる場合は、最大支払提示額で裾切りを行ったか。 集計範囲の設定根拠を明らかにし、過大にならないように配慮して便益を推計したか。	○	・抵抗回答や理解不足の回答は除外して平均WTPを算出した。 ・平均WTPの算出にあたっては、モデルにより賛同率曲線を推定するパラメトリック法を使用し、最大支払提示額で裾切りを行った。 ・本アンケート調査結果から、居住地と利用頻度の関係を整理、利用者が比較的多い範囲として、集計範囲の妥当性を検証した。

3.個別事業評価（便益集計範囲 昼田地区水辺整備）

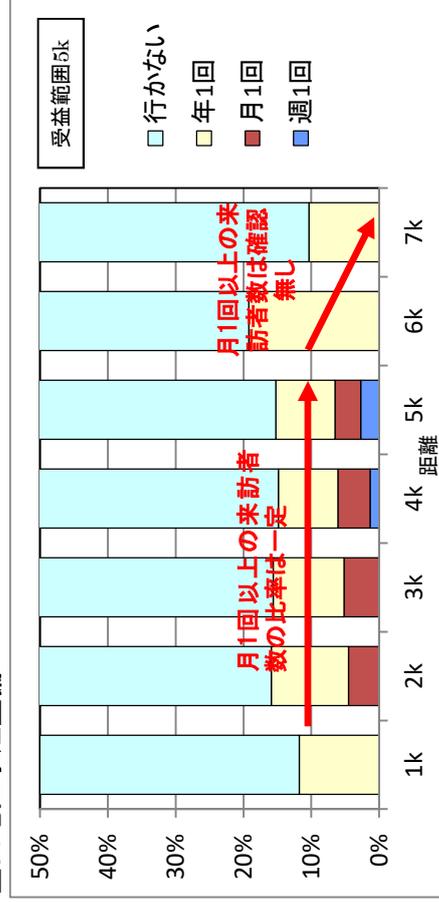
■河川への関心が高い河川利用者だけではなく、一般の市民を対象としており、本調査において想定される集計範囲より広範囲にアンケートを実施（配布数1,740票）。

■当該地区への来訪頻度の変化点である5kmを集計範囲に設定

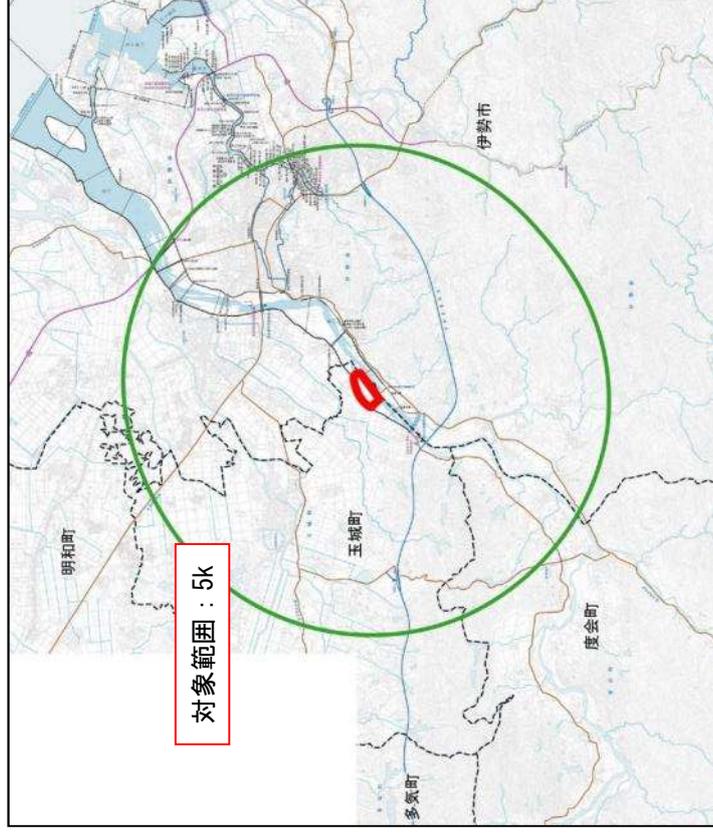


■『地域の住民』の便益集計世帯は34,763世帯

昼田地区水辺整備



来訪頻度の距離別構成



CVMアンケートの対象区域

3.個別事業評価(支払意思額 昼田地区水辺整備)

『地域の住民』のWTP

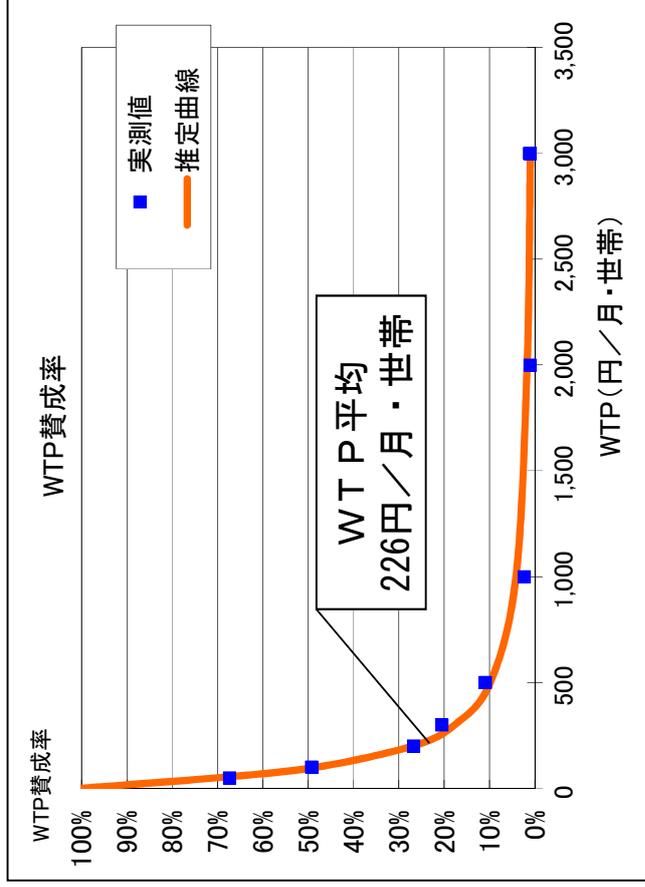
226円/月/世帯



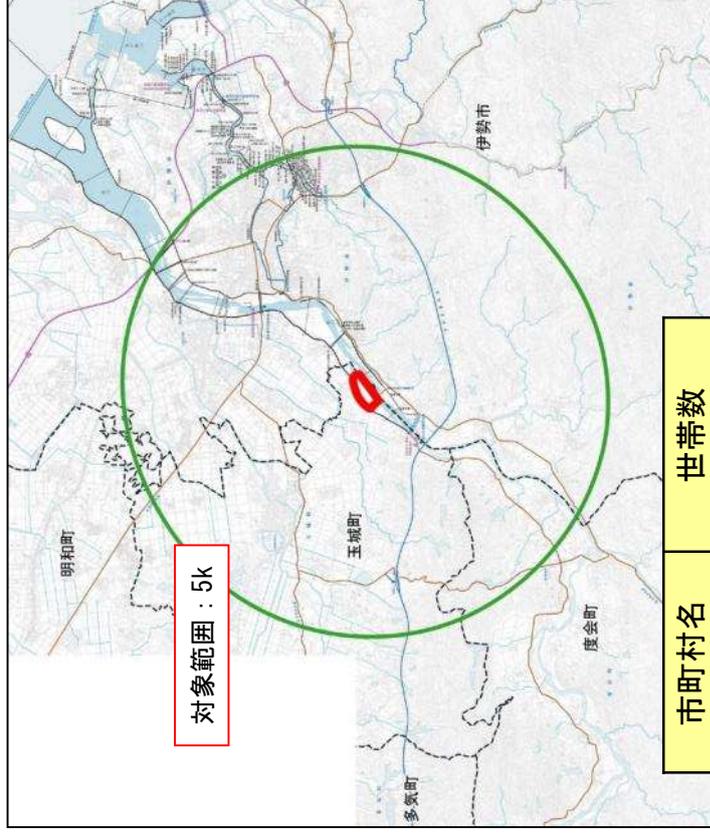
『地域の住民』の年便益

年便益 = 226円 × 12ヶ月 × 34,763世帯
= 0.94億円/年

WTP算定結果



世帯数の集計範囲



市町村名	世帯数
伊勢市	34,763世帯
玉城町	
度会町	

3.個別事業評価(アンケート調査票 昼田地区水辺整備1/5)

宮川の河川環境整備に関するアンケート調査のご協力のお願い

平成30年2月
国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所

アンケートにご協力いただく皆様方へ

時下、皆さま方におかれましてはますますご健勝のことと存じます。

国土交通省 中部地方整備局 三重河川国道事務所では、玉城町と連携し、平成30年度の完成を目指し、玉城町昼田地区の宮川河川敷において、地域の方々が河川空間を安全で利用しやすく、川とふれあえるような取り組みを進めていきます。

本アンケート調査は、

玉城町昼田地区で行われる取り組みの効果を金額を金額に置き換えて評価することを目的として実施するものであり、本取り組みによる効果が及ぶ範囲として期待される周辺地域にお住まいの皆様を対象としております。

本アンケートの目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

ご回答にあたって

- ・ アンケートは、あなたの世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準ずる方(主にその配偶者)にご記入下さい。
- ・ この調査票にご回答いただいた内容は全て統計的に処理しますので、**個人情報および個人の数値や意見が公表されることはありません。**また、本調査の目的以外に使用することも決してありません。
- ・ ご記入いただきましたら、回答用紙を同封の返信用封筒に入れて、**3月6日(火)まで**にご近くの郵便ポストにご投函下さい(切手は不要です)。

アンケート調査についてのお問い合わせ

アンケートについてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

■調査主体
国土交通省 中部地方整備局 三重河川国道事務所 調査課
TEL 059-229-2216 (9:00~17:00;土曜・休祝日を除く)
FAX 059-229-2257

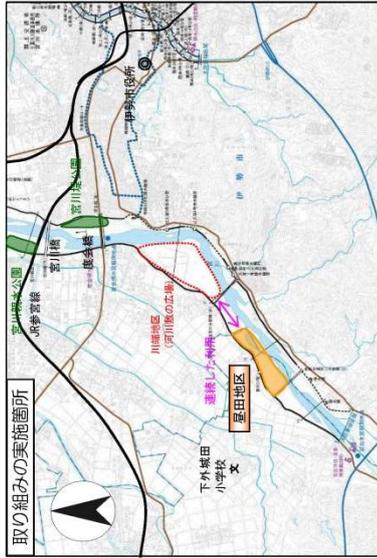
3.個別事業評価(アンケート調査票 昼田地区水辺整備2/5)

(アンケート回答用紙)

玉城町昼田地区の宮川左岸河川敷における利用状況や取り組みについてお尋ねします。
説明資料を参考にお答え下さい。

問1. あなたは、玉城町昼田地区の宮川左岸河川敷で、別添の説明資料に示すような取り組みが行われていることをご存じですか。あてはまる番号を1つ、○で囲んで下さい。

- 1) 知っている
- 2) 知らなかった



問2. あなたは、現在、玉城町昼田地区の宮川左岸河川敷(上の地図、橙着色箇所)にどのくらい訪れますか。また、説明資料に示したような取り組みが行われた後、どれくらい訪れたいと思いますか。あてはまる番号を1つ、○で囲んで下さい。

また、「週1回以上」「月1回以上」「年1回以上」訪れるとお答えの方は、①その回数と②同行する人数、③使用する交通機関と片道所要時間、④目的を合わせてお答え下さい。また、整備する箇所を訪れる際に他に立ち寄る場所があれば、⑤その箇所数と主な場所をお答え下さい。
(回答欄は次ページにあります)

	取り組み前(現在)	取り組み後(将来)
①来訪する 頻度 ※回数、週数に 応じた回数をお 答え下さい。	1) 週1回以上で <input type="text"/> 回くらい 2) 月1回以上で <input type="text"/> 回くらい 3) 年1回以上で <input type="text"/> 回くらい →【下記②~⑤の範囲へ】 4) 行かない →【問3へ】	1) 週1回以上で <input type="text"/> 回くらい 2) 月1回以上で <input type="text"/> 回くらい 3) 年1回以上で <input type="text"/> 回くらい →【下記②~⑤の範囲へ】 4) 行かない →【問3へ】
②同行する 人数(自分も 含めて)	1) 大人: <input type="text"/> 人 2) 子供: <input type="text"/> 人	1) 大人: <input type="text"/> 人 2) 子供: <input type="text"/> 人
③交通機関、 時間(片道)	1) 車、バイク 2) 電車、バス 3) 自転車 4) 徒歩 で片道 <input type="text"/> 分くらい	1) 車、バイク 2) 電車、バス 3) 自転車 4) 徒歩 で片道 <input type="text"/> 分くらい
④目的 (いくつでも 回答可)	1) 散歩、ジョギング等 2) スポーツ 3) 自然観察・環境学習 4) 釣り 5) 水遊び・レクリエーション 6) イベント参加 7) 通勤・通学などの通り道 8) 仕事 9) その他 ()	1) 散歩、ジョギング等 2) スポーツ 3) 自然観察・環境学習 4) 釣り 5) 水遊び・レクリエーション 6) イベント参加 7) 通勤・通学などの通り道 8) 仕事 9) その他 ()
⑤他に立ち寄 る場所 (河川周辺で なくても可)	1) 他には立ち寄らない 2) 他にも立ち寄る <input type="text"/> 箇所くらい 主な場所 ()	1) 他に立ち寄りたくない場所はない 2) 他にも立ち寄りたい <input type="text"/> 箇所くらい 主な場所 ()

3.個別事業評価(アンケート調査票 昼田地区水辺整備3/5)

ここからは仮定の質問です。説明文及び説明資料をよくお読みになったうえで教えてください。

玉城町昼田地区の宮川左岸河川敷で行われる、河川空間を安全で利用しやすく、川とふれあえる取り組みは、実際には税金によって行われますが、ここでは取り組みの効果を金額に置き換えて評価するため、仮に『取り組みが税金ではなく、各世帯から負担金を集めて行われる』という状況を想定して回答してください。(注：取り組みの効果を評価するための仮定であり、実際にこのような仕組みが考えられているわけではありません。)

取り組みなし	取り組みあり
<p>河川空間を安全で利用しやすく、川とふれあえる取り組みが行われず、樹木が繁茂し河川敷の利用ができないまま、川への近づきやすさや利用のしやすさが改善されません。</p> 	<p>河川空間を安全で利用しやすく、川とふれあえる取り組みが行われ、広場やせせらぎ水路など川へ近づきやすく、利用しやすい環境が形成されます。</p> 

問3. 次の(1)から(8)に、取り組みありの負担金の額を具体的に示します。あなたはそれぞれについて、賛成・反対のどちらかをお考え頂き、**望ましいと思う方の番号を1つ、〇で囲んで下さい。**なお、負担金は、**あなたの世帯が今の地域にお住まいの間、負担し続けることになり、負担金分だけあなたの世帯が使うことができるお金が減ると**と念、十分、念頭においてお答えください。また、負担金は、この取り組みと維持管理のためだけに使われるものとし、その他の目的にはいっさい使われないものとします。

- (1)世帯あたり毎月 50 円 (年間あたり 600 円) の負担が必要となりますが、この取り組みの実施に賛成ですか？
- 1) 反対 2) 賛成
- (2)世帯あたり毎月 100 円 (年間あたり 1,200 円) の負担が必要となりますが、この取り組みの実施に賛成ですか？
- 1) 反対 2) 賛成

- (3)世帯あたり毎月 200 円 (年間あたり 2,400 円) の負担が必要となりますが、この取り組みの実施に賛成ですか？
- 1) 反対 2) 賛成

- (4)世帯あたり毎月 300 円 (年間あたり 3,600 円) の負担が必要となりますが、この取り組みの実施に賛成ですか？
- 1) 反対 2) 賛成

- (5)世帯あたり毎月 500 円 (年間あたり 6,000 円) の負担が必要となりますが、この取り組みの実施に賛成ですか？
- 1) 反対 2) 賛成

- (6)世帯あたり毎月 1,000 円 (年間あたり 12,000 円) の負担が必要となりますが、この取り組みの実施に賛成ですか？
- 1) 反対 2) 賛成

- (7)世帯あたり毎月 2,000 円 (年間あたり 24,000 円) の負担が必要となりますが、この取り組みの実施に賛成ですか？
- 1) 反対 2) 賛成

- (8)世帯あたり毎月 3,000 円 (年間あたり 36,000 円) の負担が必要となりますが、この取り組みの実施に賛成ですか？
- 1) 反対 2) 賛成

問4. 問3の(1)で「**反対**」とお答えの方にお伺いします。その理由は何ですか、**もっともあてはまる番号を1つ、〇で囲んで下さい。**

- 1) 取り組みが必要だと思いが、負担金を支払う価値まではないと思うから
- 2) 取り組みは必要ないと思うから
- 3) 取り組みに対し世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
- 4) これだけの情報では判断できないから
- 5) その他(具体的にお願いします)

3.個別事業評価(アンケート調査票 昼田地区水辺整備4/5)

問5. 問3で1度でも「賛成」とお答えの方にお伺いします。その理由は何ですか。あつともあてはまる理由となった番号を1つ、○で囲んで下さい。

1) 散策やジョギングなどの場として利用できるようになるから 2) 河川敷でスポーツ等ができるようになるから 3) 川や水辺で遊んだり、釣りを楽しめるようになるから 4) 河川敷や水際へ安全に下りられるようになるから 5) 生物観察などの環境学習の場となるから 6) 景観がよくなるから 7) 洪水の心配がなくなるから 8) 河川の環境が良くなること自体がいいことだから 9) 他の人や将来の世代にとっていいことだから 10) 他の世帯も支払うのであれば仕方がないと思うから 11) その他(具体的にお答え下さい)「 <input type="text"/> 」

これで、仮定に関する質問は終わりです。引き続き、残る質問についてご回答ください。

問6. あなた自身についてお尋ねします。

(1) あなたの性別について、あてはまる番号を1つ、○で囲んで下さい。

1) 男性	2) 女性
-------	-------

(2) あなたの年齢について、あてはまる番号を1つ、○で囲んで下さい。

1) 20代	2) 30代	3) 40代	4) 50代
5) 60代	6) 70代以上		

(3) あなたのお住まいの郵便番号をご記入ください。

<input type="text"/>									
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(4) あなた、またはあなたの世帯で主に収入を得ておられる方のご職業は何ですか。あてはまる番号を1つ、○で囲んで下さい。

1) 自営・農家	2) 給与所得者(会社員、公務員等)
3) 会社・団体役員	4) パート・アルバイト
5) 年金生活者	6) 学生
7) その他(具体的にお答え下さい)	

問7. 今後の河川の環境整備のあり方についてご意見がございましたらご自由にお書きください。

<input style="height: 100px;" type="text"/>

アンケートは以上です。

なお、繰り返しになりますが、問3はあくまでも仮定の質問であり、この調査の調査結果をもとにあなたの世帯から実際に負担金が徴収されることは決してございません。

ご協力、ありがとうございます。

この用紙を返信用封筒に入れ、3月6日(火)までに近くの郵便ポストにご投函願います。

3.個別事業評価(アンケート調査票 昼田地区水辺整備5/5)

説明資料

宮川における河川環境整備について
～玉城町の宮川河川敷における安全な取組の取組～

●概要
玉城町昼田地区の宮川河川敷において、地域のみなさんが河川空間を安全で利用しやすく、川とふれあえるような施設(河川敷の広場、水辺に近づきやすい遊歩道など)を整備します。

●取組の取組

●河川敷の広場などの整備
広い河川敷に、多目的広場などを整備します。これにより、スポーツやレクリエーションの場として利用できるようになります。

●水辺に近づける遊歩道や遊歩道、せせらぎ水路の整備
水辺に安全に近づけるよう、階段や遊歩道、せせらぎ水路を整備します。これにより、安心して水辺に近づけるようになります。

●遊歩道の整備
川に沿って移動しやすいうちに、散策路を整備します。これにより、下流の拠点(川端地区、河川敷の広場)と連続した利用ができるようになります。

●取組の取組

散策路が整備された、下流の拠点(川端地区、河川敷の広場)と連続した利用ができるようになります。

水辺に近づきやすい遊歩道、せせらぎ水路の整備

遊歩道が整備され、水辺に近づきやすくなります。

●取組の取組

取組後の利用イメージ(河川敷の広場)

取組後の利用イメージ(せせらぎ水路)

取組後の利用イメージ(遊歩道)

＜宮川総合水系環境整備事業＞
（宮川勢田川地区水辺整備事業：参考資料）

宮川総合水系環境整備事業（三重河川国道事務所）

宮川勢田川地区水辺整備事業

▽感度分析（様式5） 目次

Case ①	全体事業	※平成27年に完了箇所評価実施済みのため、評価年の更新のみ
Case ②	全体事業（事業費+10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ③	全体事業（事業費-10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ④	全体事業（受益世帯数+10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ⑤	全体事業（受益世帯数-10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ⑥	全体事業（残工期+10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ⑦	全体事業（残工期-10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ⑧	残事業	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ⑨	残事業（事業費+10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ⑩	残事業（事業費-10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ⑪	残事業（受益世帯数+10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ⑫	残事業（受益世帯数-10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ⑬	残事業（残工期+10%）	※完了箇所評価のため、算出不要
Case ⑭	残事業（残工期-10%）	※完了箇所評価のため、算出不要

Case

① 全体事業

【費用増減算定シート・宮川熱田川水辺整備】

基準(財団)年度	2021(63)
共用年度	2013(425)
利率的割引率	4%

(様式-5)

年度	デフ レータ	割引 率	便益: B		計 (①+②)	費用: C		計(③+④)												
			便益① 現在価値 家賃価格	便益② 残存価値② 現在価値 家賃価格		費用③ 建設費③ 現在価値 費用	費用④ 維持管理費④ 現在価値 費用	建設費③ 家賃価格	維持管理費④ 家賃価格											
-14	2007	1.159	1.732																	
-13	2008	1.125	1.665																	
-12	2009	1.161	1.601																	
-11	2010	1.160	1.539	87.3	134.4	87.3	134.4	23.0	26.7	41.1	3.3	3.8	5.8	26.3	30.5	46.9				
-10	2011	1.137	1.480	90.9	134.5	90.9	134.5	337.7	384.0	568.3	3.4	3.9	5.7	341.1	387.9	574.0				
-9	2012	1.144	1.423	143.2	203.8	143.2	203.8	217.1	248.3	353.3	5.8	6.1	8.7	222.4	254.4	362.0				
-8	2013	1.119	1.369	176.8	242.0	176.8	242.0				6.6	7.4	10.1	6.6	7.4	10.1				
-7	2014	1.084	1.316	176.8	232.7	176.8	232.7				6.6	7.2	9.4	6.6	7.2	9.4				
-6	2015	1.074	1.265	176.8	223.7	176.8	223.7				6.6	7.1	9.0	6.6	7.1	9.0				
-5	2016	1.074	1.217	176.8	215.2	176.8	215.2				6.6	7.1	8.6	6.6	7.1	8.6				
-4	2017	1.050	1.170	176.8	206.9	176.8	206.9				6.6	6.9	8.1	6.6	6.9	8.1				
-3	2018	1.017	1.125	176.8	198.9	176.8	198.9				6.6	6.7	7.6	6.6	6.7	7.6				
-2	2019	1.000	1.082	176.8	191.3	176.8	191.3				6.6	6.6	7.1	6.6	6.6	7.1				
-1	2020	1.000	1.040	176.8	183.9	176.8	183.9				6.6	6.6	6.9	6.6	6.6	6.9				
0	2021	1.000	1.000	176.8	176.8	176.8	176.8				6.6	6.6	6.6	6.6	6.6	6.6				
1	2022	1.000	0.962	176.8	170.1	176.8	170.1				6.6	6.6	6.3	6.6	6.6	6.3				
2	2023	1.000	0.925	176.8	163.5	176.8	163.5				6.6	6.6	6.1	6.6	6.6	6.1				
3	2024	1.000	0.889	176.8	157.2	176.8	157.2				6.6	6.6	5.9	6.6	6.6	5.9				
4	2025	1.000	0.855	176.8	151.2	176.8	151.2				6.6	6.6	5.6	6.6	6.6	5.6				
5	2026	1.000	0.822	176.8	145.3	176.8	145.3				6.6	6.6	5.4	6.6	6.6	5.4				
6	2027	1.000	0.790	176.8	139.7	176.8	139.7				6.6	6.6	5.2	6.6	6.6	5.2				
7	2028	1.000	0.760	176.8	134.4	176.8	134.4				6.6	6.6	5.0	6.6	6.6	5.0				
8	2029	1.000	0.731	176.8	129.2	176.8	129.2				6.6	6.6	4.8	6.6	6.6	4.8				
9	2030	1.000	0.703	176.8	124.3	176.8	124.3				6.6	6.6	4.6	6.6	6.6	4.6				
10	2031	1.000	0.676	176.8	119.5	176.8	119.5				6.6	6.6	4.5	6.6	6.6	4.5				
11	2032	1.000	0.650	176.8	114.9	176.8	114.9				6.6	6.6	4.3	6.6	6.6	4.3				
12	2033	1.000	0.625	176.8	110.5	176.8	110.5				6.6	6.6	4.1	6.6	6.6	4.1				
13	2034	1.000	0.601	176.8	106.3	176.8	106.3				6.6	6.6	4.0	6.6	6.6	4.0				
14	2035	1.000	0.577	176.8	102.0	176.8	102.0				6.6	6.6	3.8	6.6	6.6	3.8				
15	2036	1.000	0.555	176.8	98.1	176.8	98.1				6.6	6.6	3.7	6.6	6.6	3.7				
16	2037	1.000	0.534	176.8	94.4	176.8	94.4				6.6	6.6	3.5	6.6	6.6	3.5				
17	2038	1.000	0.513	176.8	90.7	176.8	90.7				6.6	6.6	3.4	6.6	6.6	3.4				
18	2039	1.000	0.494	176.8	87.3	176.8	87.3				6.6	6.6	3.3	6.6	6.6	3.3				
19	2040	1.000	0.475	176.8	84.0	176.8	84.0				6.6	6.6	3.1	6.6	6.6	3.1				
20	2041	1.000	0.456	176.8	80.6	176.8	80.6				6.6	6.6	3.0	6.6	6.6	3.0				
21	2042	1.000	0.439	176.8	77.6	176.8	77.6				6.6	6.6	2.9	6.6	6.6	2.9				
22	2043	1.000	0.422	176.8	74.6	176.8	74.6				6.6	6.6	2.8	6.6	6.6	2.8				
23	2044	1.000	0.406	176.8	71.8	176.8	71.8				6.6	6.6	2.7	6.6	6.6	2.7				
24	2045	1.000	0.390	176.8	69.0	176.8	69.0				6.6	6.6	2.6	6.6	6.6	2.6				
25	2046	1.000	0.375	176.8	66.3	176.8	66.3				6.6	6.6	2.5	6.6	6.6	2.5				
26	2047	1.000	0.361	176.8	63.8	176.8	63.8				6.6	6.6	2.4	6.6	6.6	2.4				
27	2048	1.000	0.347	176.8	61.3	176.8	61.3				6.6	6.6	2.3	6.6	6.6	2.3				
28	2049	1.000	0.333	176.8	58.9	176.8	58.9				6.6	6.6	2.2	6.6	6.6	2.2				
29	2050	1.000	0.321	176.8	56.8	176.8	56.8				6.6	6.6	2.1	6.6	6.6	2.1				
30	2051	1.000	0.308	176.8	54.5	176.8	54.5				6.6	6.6	2.0	6.6	6.6	2.0				
31	2052	1.000	0.296	176.8	52.3	176.8	52.3				6.6	6.6	2.0	6.6	6.6	2.0				
32	2053	1.000	0.285	176.8	50.4	176.8	50.4				6.6	6.6	1.9	6.6	6.6	1.9				
33	2054	1.000	0.274	176.8	48.4	176.8	48.4				6.6	6.6	1.8	6.6	6.6	1.8				
34	2055	1.000	0.264	176.8	46.7	176.8	46.7				6.6	6.6	1.7	6.6	6.6	1.7				
35	2056	1.000	0.253	176.8	44.7	176.8	44.7				6.6	6.6	1.7	6.6	6.6	1.7				
36	2057	1.000	0.244	176.8	43.1	176.8	43.1				6.6	6.6	1.6	6.6	6.6	1.6				
37	2058	1.000	0.234	176.8	41.4	176.8	41.4				6.6	6.6	1.5	6.6	6.6	1.5				
38	2059	1.000	0.225	176.8	39.8	176.8	39.8				6.6	6.6	1.5	6.6	6.6	1.5				
39	2060	1.000	0.217	176.8	38.4	176.8	38.4				6.6	6.6	1.4	6.6	6.6	1.4				
40	2061	1.000	0.208	176.8	36.8	176.8	36.8				6.6	6.6	1.4	6.6	6.6	1.4				
41	2062	1.000	0.200	176.8	35.4	176.8	35.4				6.6	6.6	1.3	6.6	6.6	1.3				
合計				9161.4	9161.4	5879.3	297.4	59.5	5,938.8	8	1141.8	1314.0	2011.4	342.0	1483.8	1680.5	2,237.0	0	0	

総便益(億円)	B	59.4
総費用(億円)	C	22.4
費用便益比	B/C	2.7
純現在価値(億円)	B-C	37.0
経済的内部収益率		14.9%

事業費の内訳書

(様式-6)

河川事業

事業名	宮川勢田川地区水辺整備(全体事業)
-----	-------------------

評価年度	R3	完了後の事後評価
------	----	----------

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
工事費	本工事費(宮川勢田川地区)		式	1	883.9	
		勢田川地区	式	1	883.9	
		親水護岸	m	2,280	276.9	
		川端地区				
		高水敷整正	m ²	235,700	40.7	
		緩傾斜堤防	m	876	171.4	
		低水護岸	m	920	236.4	
		御園地区				
		管理用通路	式	1	158.5	
		付帯工事費				
	用地費及補償費					
	間接経費		式	1	84.2	
	工事諸費		式	1	173.8	
	自治体費用		式	1		
	事業費計		式	1	1,141.8	
	維持管理費		式	1	6.6	巡視、除草(供用後の年間費用)

1. 便益を計測する一般手法

環境整備の便益計測手法としては、旅行費用法(TCM)、代替法、仮想市場評価法(CVM)がある。

本事業の便益を計測する手法としてはCVM、TCMが想定される。

手法	内容	各手法の一般的な特徴		評価	
		長所	短所	評価対象事業を踏まえた適用可能性	妥当性
旅行費用法(TCM)	施設を訪れる人が支出する交通費や費やす時間をもとに便益を計測する方法	<ul style="list-style-type: none"> 客観的なデータ(来訪者数、旅行費用など)を用いて分析を行うため、分析方法や結果の妥当性を確認しやすい。 レクリエーション行動に基づく分析手法であるため、観光地などの分析に適する。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用実態に関するデータ(事業がある場合とない場合の発生地別の来訪者数等)の入手が困難な場合がある。 レクリエーション行動に結びつかない価値(歴史的・文化的に貴重な施設の有無など)の計測は困難。 複数の目的地を有する旅行者や長期滞在者の扱い、代替施設の設定などの分析が課題。 	利用推進であり、利用価値を主とするが、周遊性を有するため適用には課題がある。	△
代替法	評価対象とする事業と同様の便益をもたらす他の市場財の価格をもとに便益を計測する方法	<ul style="list-style-type: none"> 計算方法が理解しやすく、比較的簡易に分析が可能。 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な代替市場財が設定できない場合は適用できない。 	同等の機能を持つ代替財を設定することができない。	×
仮想的市場評価法(CVM)	アンケート調査により事業の効果に対する回答者の支払意思額を尋ね、これをもとに便益を計測する方法	<ul style="list-style-type: none"> 適用範囲が広く、歴史的・文化的に貴重な施設の有無価値をはじめとして、原則的にあらゆる効果を対象にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケートにおいて価格を直接的に質問するため、適切な手順・アンケート内容としないとバイアスが発生し、推計精度が低下する。 仮想的な状況に対する回答であるため、結果の妥当性の確認が難しい。 回答者の予算に制約があることを認識してもらおう必要がある。 負の支払意思額を計測することができない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の主効果である利用しやすい河川空間の整備は、利用価値を主とする。また、周遊性が事業特性の1つとなっていることから、様々な事例に適用可能で適用事例も多い手法であることから、便益算出に適する。 	○

2.CVM調査チェックリスト

手順	内容	最低限確認すべき事項 (チェックポイント)	check	備考
①CVM適用可否の検討	CVM適用可否の検討	複数の便益計測手法を比較検討した上で、CVMの適用が妥当だと判断したか。	○	・非市場財の主な便益計測手法である、旅行費用法、代替法、仮想的市場評価法について、適用の可否を比較検討。 ・対象事業の種類が、利用価値であるが、周遊性を有することから、CVMの適用が妥当であると判断（前ページ参照）。 ・事業箇所への来訪頻度を踏まえ、事業箇所から5kmの範囲を対象範囲として設定した。
②調査方法の設定	調査範囲の設定 調査方法の設定	既存の調査事例やブレテストの結果等をもとに便益の集計範囲を予想した上で、その範囲を含むように調査範囲を設定したか。 複数の調査方法を比較検討した上で、母集団に対する偏りが少ない調査方法を設定したか。	○ ○	・郵送調査法、面接(訪問)調査法、インターネット調査法で比較。 ・各手法の長所、短所及び対象河川の周辺地域の特性を踏まえ、郵送調査により調査を実施した。
③調査票の作成	金額を尋ねる方法の設定 支払手段の設定 回答方式の設定	受入補償額ではなく支払意思額を尋ねたか。 複数の支払手段を比較検討した上で、回答者にとって分かりやすくバイアスの少ない支払手段を設定したか。 回答方式として二項選択方式を用いたか。	○ ○ ○	・支払形態については、「支払意思額」を尋ねた。 ・「税金」や「寄付金」と比べて先入観が小さく、抵抗感の少ない「負担金」により支払う方法を問う設問とした。
	仮想的状況の設定	事業を実施する場合と中止する場合の両方の状況を示したか。 事業の効果を過大に見せたり、悪化することが考えられる要因を過小に見せたりせずに仮想的状況を設定したか。	○ ○	・アンケート用紙の他に事業の目的や概要について説明資料を添付。整備前後の両方の状況をイメージ図や写真で示し、整備されない状況、整備された状況がわかりやすくなるよう工夫した。 ・アンケート用紙の他に事業の目的や概要について説明資料を添付。整備前後の両方の状況をイメージ図や写真で示し、事業効果が過大過小とならないよう工夫した。
④ブレテストの実施	ブレテストの実施または既存事例の確認	ブレテストまたは既存事例の確認を行い、本調査実施前に調査票の分かりやすさ、支払意思額の回答の幅を確認したか。	○	・本調査実施前に、既存の事例の確認を行い、帳票のわかりやすさや支払い意思額の幅について分析した。 ・支払意思額の幅は、既往事例結果を踏まえ設定した。
⑤本調査の実施	標本数の確保	分析に必要な標本数を確保したか。	○	・「河川に係る環境整備の経済評価の手引き【別冊】」（平成22年3月河川局河川環境課）に示されたWTP算出に必要なとされる最低でも50票以上の回収数となる226票を確保した。
⑥便益の推計	支払意思額の設定 集計範囲の設定	異常回答の排除を行い、過大にならないように支払意思額を推定したか。特に支払意思額の代表値として平均値を用いる場合は、最大支払提示額で裾切りを行ったか。 集計範囲の設定根拠を明らかにし、過大にならないように配慮して便益を推計したか。	○ ○	・抵抗回答や理解不足の回答は除外して平均WTPを算出した。 ・平均WTPの算出にあたっては、モデルにより賛同率曲線を推定するパラメトリック法を使用し、最大支払提示額で裾切りを行った。 ・本アンケート調査結果から、居住地と利用頻度の関係を整理、利用者が比較的多い範囲として、集計範囲の妥当性を検証した。

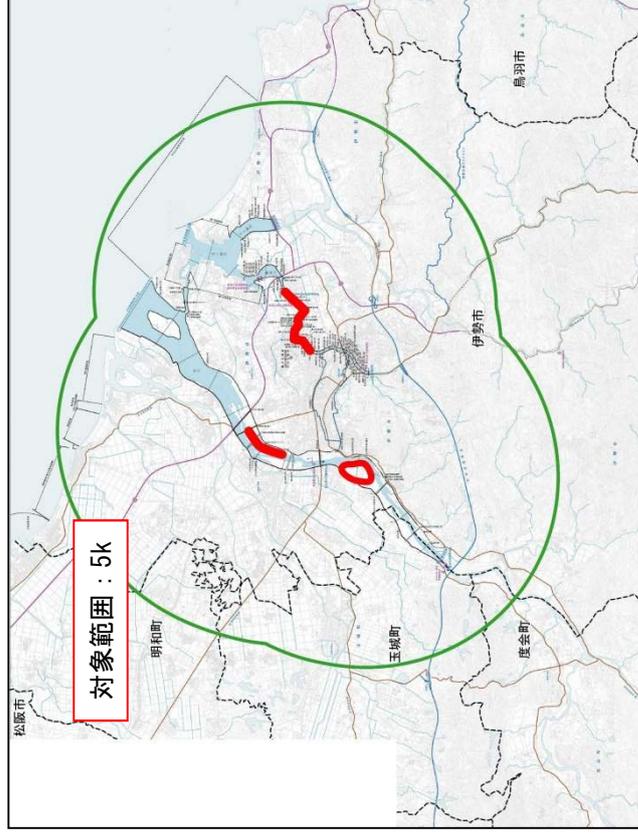
3.個別事業評価(便益集計範囲 宮川勢田川水辺整備)

■河川への関心が高い河川利用者だけではなく、一般の市民を対象としており、本調査において想定される集計範囲より広範囲にアンケートを実施。

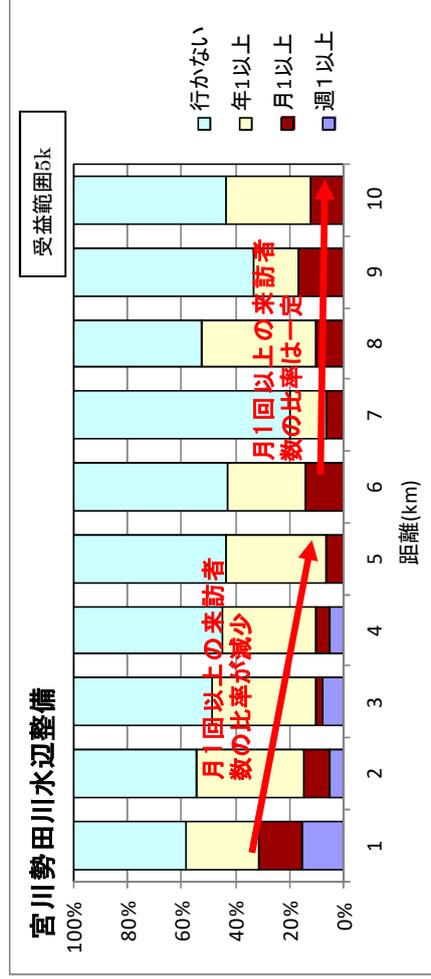
■当該地区への来訪頻度の変化点である5kmを集計範囲に設定



■『地域の住民』の便益集計世帯は57,783世帯



CVMアンケートの対象区域



来訪頻度の距離別構成

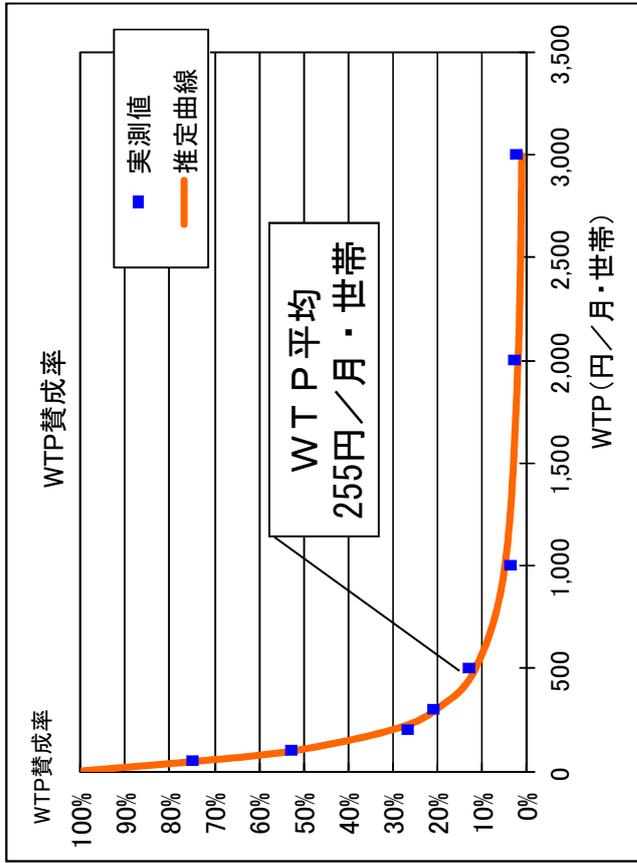
3.個別事業評価(支払意思額 宮川勢田川水辺整備)

『地域の住民』のWTP
255円／月／世帯

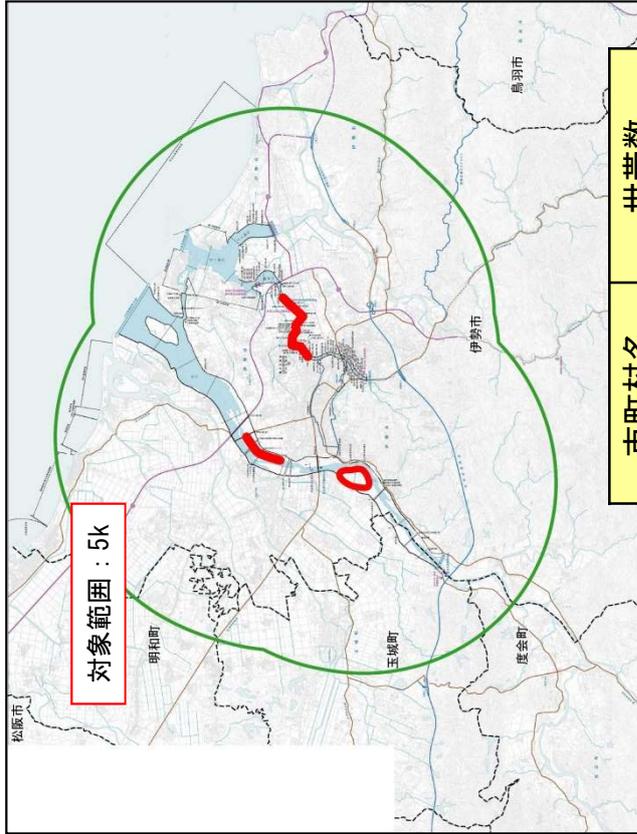


『地域の住民』の年便益
年便益 = 255円 × 12ヶ月 × 57,783世帯
= 1.8億円／年

WTP算定結果



世帯数の集計範囲



市町村名	世帯数
伊勢市	57,783世帯
明和町	
玉城町	
度会町	

3.個別事業評価(アンケート調査票 宮川勢田川水辺整備1/5)

宮-01

宮川・勢田川の河川環境整備に関するアンケート調査のご協力をお願い

平成27年1月
国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所

アンケートにご協力いただく皆様方へ

時下、皆さま方におかれましてはますますご健勝のことと存じます。

国土交通省 中部地方整備局 三重河川国道事務所では、伊勢市と連携し、地域の方々が宮川や勢田川の河川敷を利用しやすくするための整備を行いました。

宮川では「御園地区」「川端地区」で広い河川敷の造成等により、日常の利用やイベントの場として利用できるようになりました。また、勢田川では既存施設を活用した散策できる空間の整備を行ったことにより、歴史ある街並みの散策など、川とまちが連携した利用ができるようになりました。

本アンケート調査は、

宮川・勢田川で行われたこの取り組みの効果を金額に置き換えて評価することを目的として実施するものであり、宮川や勢田川の周辺地域にお住まいの皆様をお願いしております。

本アンケート調査の目的をご理解いただき、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

ご回答にあたって

- ・ アンケートは、あなたの世帯の中で主な収入を得ておられる方、またはそれに準ずる方(主にその配偶者)がご記入下さい。
- ・ この調査票にご回答いただいた内容は全て統計的に処理しますので、個人情報および個々の数値やご意見が公表されることは決してありません。また、本調査の目的以外に使用することも決してありません。
- ・ ご記入いただきましたら、回答用紙を同封の返信用封筒に入れて、**1月19日(月)まで**にお近くの郵便ポストにご投函下さい(切手は不要です)。

アンケート調査についてのお問い合わせ

アンケートについてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

■調査主体

国土交通省 中部地方整備局 三重河川国道事務所 調査第一課
TEL 059-229-2216 (9:00~17:00;土曜・休日を除く)
FAX 059-229-2257

3.個別事業評価(アンケート調査票 宮川勢田川水辺整備2/5)

答-01

(アンケート回答用紙)

伊勢市御園地区・川端地区の宮川河川敷や勢田川地区の勢田川河川敷における利用状況や取り組みについてお尋ねします。説明資料を参考にお答え下さい。

問1. あなただは、伊勢市御園地区・川端地区の宮川河川敷や勢田川地区の勢田川河川敷で、別添の説明資料に示すような取り組みが行われたことをご存じですか。あてはまる番号を1つ、○で囲んで下さい。

- 1) 知っていた
- 2) 知らなかった



問2. あなたは、説明資料に示したような取り組みが行われる前（3年前）、伊勢市御園地区・川端地区の宮川河川敷や勢田川地区の勢田川河川敷（上の地図、①～③の箇所）にどのくらい訪れましたか。また、説明資料に示したような取り組みが行われた現在、どれくらい訪れていますか（いずれも1箇所を訪れている場合でも可）。あてはまる番号を1つ、○で囲んで下さい。

また、「週1回以上」「月1回以上」「年1回以上」訪れるとお答えの方は、①その回数と②同行する人数、③使用する交通機関と片道所要時間、④目的をあわせてお答え下さい。また、整備した箇所を訪れる際に他に立ち寄る場所があれば、⑤その箇所数と主な場所をお答え下さい。
(回答欄は次ページにあります)

①来訪する頻度 ※回数、選取数に 応じた回数をお 答え下さい。	取り組み前（3年前）	取り組み後（現在）
1) 週1回以上 2) 月1回以上 3) 年1回以上 4) 行かなかった →【下記②～⑤の設問へ】 →【問3へ】	1) 週1回以上 2) 月1回以上 3) 年1回以上 4) 行かなかった →【問3へ】	1) 週1回以上 2) 月1回以上 3) 年1回以上 4) 行かない →【問3へ】
②同行する人数（自分も含めて）	1) 大人： <input type="text"/> 人 2) 子供： <input type="text"/> 人	1) 大人： <input type="text"/> 人 2) 子供： <input type="text"/> 人
③交通機関、時間（片道）	1) 車、バイク 2) 電車、バス 3) 自転車 4) 徒歩 で片道 <input type="text"/> 分くらい	1) 車、バイク 2) 電車、バス 3) 自転車 4) 徒歩 で片道 <input type="text"/> 分くらい
④目的（いくつでも回答可）	1) 散歩、ジョギング等 2) スポーツ 3) 自然観察・環境学習 4) 釣り 5) 水遊び・レクリエーション 6) イベント参加 7) 通勤・通学などの通り道 8) 仕事 9) その他（ <input type="text"/> ）	1) 散歩、ジョギング等 2) スポーツ 3) 自然観察・環境学習 4) 釣り 5) 水遊び・レクリエーション 6) イベント参加 7) 通勤・通学などの通り道 8) 仕事 9) その他（ <input type="text"/> ）
⑤他に立ち寄る場所（河川周辺でなくても可）	1) 他には立ち寄らなかった 2) 他にも立ち寄った （河川周辺で <input type="text"/> 箇所くらい 主な場所（ <input type="text"/> ））	1) 他には立ち寄らなかった 2) 他にも立ち寄った （河川周辺で <input type="text"/> 箇所くらい 主な場所（ <input type="text"/> ））

3.個別事業評価(アンケート調査票 宮川勢田川水辺整備3/5)

ここからは仮定の質問です。説明文及び説明資料をよくお読みになっただうえうえでお答えください。

伊勢市御園地区・川端地区の宮川河川敷や勢田川地区の勢田川河川敷で行われる、河川空間を安全で利用しやすく、川とふれあえる取組は、実際には税金によって行われましたが、ここでは取組の効果を金額に置き換えて評価するため、仮に『取組の効果が税金ではなく、各世帯から負担金を集めて行われた』という状況を想定して回答してください。(注：取組の効果を評価するための仮定であり、実際にこのような仕組みが考えられているわけではありません。)

取組組みなし (過去の状況)	取組組みあり (現在の状況)
<ul style="list-style-type: none"> 河川空間を安全で利用しやすく、川とふれあえる取組が行われておらず、樹木が繁茂し河川敷の利用ができなかったり、水際の安全な利用ができないまま、川への近づきやすさや利用のしやすさが改善されていません。 あなたの世帯の負担金はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 河川空間を安全で利用しやすく、川とふれあえる取組が行われ、河川敷の散策路など川へ近づきやすく、利用しやすい環境が形成されています。 あなたの世帯から負担金が必要です。(ただし、負担金は、あなたの世帯が今の地域にお住まいの間、負担し続けるものと想定して下さい。)

問3. 次の(1)から(8)に、取組組みありの負担金の額を具体的に示します。あなたはそれぞれについて、賛成・反対のどちらかを考え頂き、望ましいと思う方の番号を1つ、Oで囲んで下さい。なお、負担金は、あなたの世帯が今の地域にお住まいの間、負担し続けることになり、負担金の分だけあなたの世帯が使うことができなくなることを、十分、念頭においてお答えください。また、負担金は、この取組と維持管理のためだけに使われるものとし、その他の目的にはいっさい使われないものとして、

(1)世帯あたり毎月50円(年間あたり600円)の負担が必要となりますが、この取組の実施に賛成ですか？

1) 反対 → [問4] ^ 2) 賛成

(2)世帯あたり毎月100円(年間あたり1,200円)の負担が必要となりますが、この取組の実施に賛成ですか？

1) 反対 → [問5] ^ 2) 賛成

(3)世帯あたり毎月200円(年間あたり2,400円)の負担が必要となりますが、この取組の実施に賛成ですか？

1) 反対 → [問5] ^ 2) 賛成

【次ページ】

(4)世帯あたり毎月300円(年間あたり3,600円)の負担が必要となりますが、この取組の実施に賛成ですか？

1) 反対 → [問5] ^ 2) 賛成

(5)世帯あたり毎月500円(年間あたり6,000円)の負担が必要となりますが、この取組の実施に賛成ですか？

1) 反対 → [問5] ^ 2) 賛成

(6)世帯あたり毎月1,000円(年間あたり12,000円)の負担が必要となりますが、この取組の実施に賛成ですか？

1) 反対 → [問5] ^ 2) 賛成

(7)世帯あたり毎月2,000円(年間あたり24,000円)の負担が必要となりますが、この取組の実施に賛成ですか？

1) 反対 → [問5] ^ 2) 賛成

(8)世帯あたり毎月3,000円(年間あたり36,000円)の負担が必要となりますが、この取組の実施に賛成ですか？

1) 反対 → [問5] ^ 2) 賛成

問4. 問3の(1)で「反対」とお答えの方にお伺いします。その理由は何ですか。もっともあてはまる番号を1つ、Oで囲んで下さい。

1) 取組組みが必要だと思うが、負担金を支払う価値まではなかったと思うから
 2) 取組組みは必要なかったと思うから
 3) 取組組みに対し世帯から負担金を集めるという仕組みに反対だから
 4) これだけの情報では判断できないから
 5) その他(具体的にお答え下さい) []

3.個別事業評価(アンケート調査票 宮川勢田川水辺整備4/5)

問5. 問3で1度でも「満足」とお答えの方にお伺いします。その理由は何ですか。もっともあてはまる理由となった番号を1つ、○で囲んで下さい。

1) 散策やジョギングなどの場として利用できるようになったから 2) 河川敷でスポーツ等ができるようになったから 3) 川や水辺で遊んだり、釣りを楽しめるようになったから 4) 河川敷や水際へ安全に下りられるようになったから 5) 生物観察などの環境学習の場となったから 6) 景観がよくなったから 7) 洪水の心配がなくなったから 8) 河川の環境が良くなること自体がいいことだから 9) 他の人や将来の世代にとっていいことだから 10) 他の世帯も支払うのであれば仕方ないと思うから 11) その他(具体的にお答え下さい) [_____]

これで、仮定に関する質問は終わりです。引き続き、残る質問についてご回答ください。

問6. あなた自身についてお尋ねします。

(1) あなたの性別について、あてはまる番号を1つ、○で囲んで下さい。

1) 男性	2) 女性
-------	-------

(2) あなたの年齢について、あてはまる番号を1つ、○で囲んで下さい。

1) 20代	2) 30代	3) 40代	4) 50代
5) 60代	6) 70代以上		

(3) あなたのお住まいの郵便番号をご記入ください。

<input type="text"/>											
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(4) あなた、またはあなたの世帯で主に収入を得ておられる方のご職業は何ですか。あてはまる番号を1つ、○で囲んで下さい。

1) 自営・農家	2) 給与所得者(会社員、公務員等)
3) 会社・団体役員	4) パート・アルバイト
5) 年金生活者	6) 学生
7) その他(具体的にお答え下さい)	_____

問7. 今後の河川の環境整備のあり方についてご意見がございましたらご自由にお書きください。

アンケートは以上です。

なお、繰り返しになりますが、問3はあくまでも仮定の質問であり、この調査の調査結果をもとにあなたの世帯から実際に負担金が徴収されることは決まてございません。

ご協力、ありがとうございました。

この用紙を返信用封筒に入れ、1月19日(月)までに近くの郵便ポストにご投函願います。

3.個別事業評価(アンケート調査票 宮川勢田川水辺整備5/5)

表-01

概要
 伊勢市御園地区、川端地区の宮川河川敷および伊勢市勢田川地区の勢田川河川敷において、地域の人ひとが河川空間を安全で利用しやすく、川とふれあえるように、河川敷の散策路などの整備を行いました。



「伊勢地区がまじつくり」について

- 宮川や勢田川には、伊勢神宮と関わる渡し跡や舟運、また古い街並みなど、さまざまな歴史的な資源が点在しています。
- 伊勢市では、歴史ある街道の散策や既存の観光スポットを活用し、宮川・勢田川を日常的な利用だけでなく、観光・イベントの場として活性化を図るための取り組みを進めてきました。
- 宮川では河川敷の広場や散策路、勢田川では周辺農園との調和にも配慮した散策路（フットパス）の整備を行いました。

取組の概観

①御園地区

●散策路の整備
 河川敷公園の周りを移動しやすいように、繁茂した樹木を伐採して散策路を整備しました。これにより、ラブリバー公園から宮川堤公園までつながり、散策やジョギングなどで河川敷を連続して利用できるようになりました。

●河川敷の広場の整備
 河川敷に広場などを整備しました。これにより、スポーツやレクリエーションの場、花火大会などのイベントの場として利用できるようになりました。

●緑橋にやさしい護岸の整備
 コンクリートなどを覆うことにより、植物が生えやすい環境にやさしい護岸を整備しました。これにより、自然の水際が維持されるようになりました。

●河川敷に近づくやさしい坂道の整備
 河川敷に近づくような坂道を整備しました。これにより、安全に河川敷に近づくようになりまし

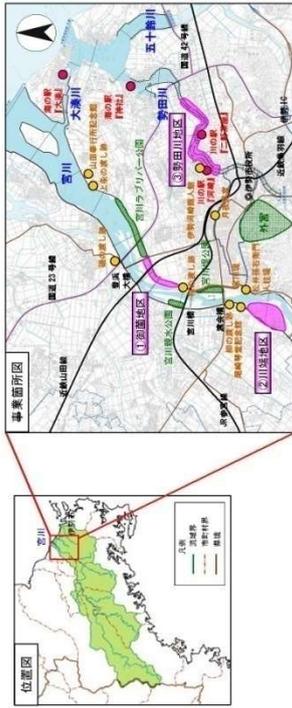
②川端地区

●散策路の整備
 河川敷公園の周りを移動しやすいように、繁茂した樹木を伐採して散策路を整備しました。これにより、ラブリバー公園から宮川堤公園までつながり、散策やジョギングなどで河川敷を連続して利用できるようになりました。

●河川敷の広場の整備
 河川敷に広場などを整備しました。これにより、スポーツやレクリエーションの場、花火大会などのイベントの場として利用できるようになりました。

●緑橋にやさしい護岸の整備
 コンクリートなどを覆うことにより、植物が生えやすい環境にやさしい護岸を整備しました。これにより、自然の水際が維持されるようになりました。

●河川敷に近づくやさしい坂道の整備
 河川敷に近づくような坂道を整備しました。これにより、安全に河川敷に近づくようになりまし



取組の概観

③勢田川地区

●散策路（フットパス）の整備
 周辺農園との調和に配慮するとともに、安全で利用しやすい素材を用いて、水際の散策路（フットパス）を整備しました。これにより、安全で快適に水際を散策できるようになり、歴史のある街並みの散策とあわせて利用できるようになりました。

取組前
 川の取「河崎」と散策路

取組後
 取組後の河川整備の様子

取組の概観による効果

- 宮川、勢田川で水際を安全・快適に利用できるようになり、水と親しみやすくなったことで、利用者数が増加しました。
- 伊勢神宮などの周辺観光地と連続した利用ができるようになり、イベントの場としても利用されるなど、さらなる利用の活性化が期待されます。

